京城日報
（朝夕刊合せて十頁）

アルス建築大講座

會員募集

科目は建築知識の全般、講師は建築界の最高權威、講述は平易にして明快、挿畫は豊富にして鮮麗、用紙は優良、印刷は精巧、期間は僅々一ケ年、會費は月額僅かに貳圓五拾錢。之れ實に出版界空前の驚異でなくて何んでせう。果然連日申込殺到し未曾有の熱狂的盛況を呈してをります。

科目と講師・驚嘆すべき空前の大講座

◇沿革篇
日本建築史　東大教授工學博士　關野貞
東洋建築史　東大教授工學博士　伊東忠太
西洋建築史　早大教授工學博士　佐藤功一
工藝建築史　東大教授工學博士　關野貞
近代建築樣式　早大教授美校教授　岡田信一郎
最近建築論　京都帝國大學講師　石本喜久治

◇計畫意匠篇
意匠及裝飾論　京大教授工學博士　武田五一
意匠及裝飾論　京都帝大大學院　元良勳
官衙及事務所　營繕管財局技師　大口潤吉
學校建築　文部技師東大講師　伊豫田貫
病院建築　文部技師東大講師　伊豫田貫
ホテル建築　第一銀行技師　堀口捨巳
オーディトリアム（劇場、活動寫眞館、講堂等）　早稻田大學助教授　佐藤武夫

◇構造篇
工場及倉庫　營繕管財局技師　下元連
商店建築　橫河工務所理事　中村傳治
住宅建築　早大教授工學博士　佐藤功一
一般建築構造　早稻田大學助教授　德永庸
材料強弱　東大地震研究所　齋田時太郎
鐵筋コンクリート構造　營繕管財局技師　下元連
鐵骨構造　營繕管財局技師　齋藤龜之助
耐震建築　鐵道局技師　永田悳郎
耐火建築　復興局技師　尾崎久助
日本住宅及茶室　早大教授美校教授　岡田信一郎
社寺建築　內務技師神宮技師　角南隆
建築材料　東大教授工學博士　中村達太郎
現場及其設備　東京帝國大學講師　山下壽郎
仕樣書　東京工科學校講師　橫山信

◇諸講篇
鄉土建築　早稻田大學教授　今和次郎
建築製圖　千葉高等園藝學校講師　山崎靜太郎
建築費　建築技師　芹澤英二
建築法令　警視廳建築課長　野田俊彦
庭園　造神宮技師　大江新太郎
都市計畫　復興局建築部長　笠原敏郎
建築音響　早稻田大學助教授　佐藤武夫
地震學講話　東大教授理學博士　今村明恒

◇裝飾技術篇
壁畫　帝院會員　小杉未醒
建築と彫塑　東京美術學校教授　朝倉文夫
金工　東京美術學校教授　津田信夫
モザイク及びステインドグラス　小川工場主　小川三知

◇設備篇
家具　美校講師工學博士　大澤三之助
煖房及換氣設備　營繕管財局技師　土居寬涌
照明及電氣設備　早大教授工學博士　山本忠興
機械設備　早稻田大學助教授　大澤一郎
給水及排水設備　大澤櫻井事務所主　櫻井省吾

◇建築論
建築論　千葉高等園藝講師　山崎靜太郎
建築論　遠藤新建築創作所　遠藤新
建築論　警視廳技師　野田俊彦
建築論　分離派建築會主事　瀧澤眞弓
建築論　關根建築所技師　藏田周忠

◇科外講話
——（其他數氏）——
工學博士　大熊喜邦

內容見本　葉書にて申込の事　**申込送呈**

募集締切　六月三十日

體裁・規略

全十二卷四六倍判各卷貳百五拾頁全卷通算總頁三千頁、普通四六判に換算して實に七千頁の尨大なる內容を有す。口畫原色版寫眞版亞鉛版百圖、本文中の挿畫圖解三千餘圖に達す。內容の豐富印刷の精巧共に出版界空前の偉觀たらむ。申込金貳圓五拾錢（最後の會費に充當す）毎月會費貳圓五拾錢。前拂は全額貳拾七圓五拾錢（申込金不要）に割引す。七月下旬より毎月一卷宛刊行し一ケ年を以て完了す。

アルス建築大講座
アルス美術大講座
アルス西洋音樂講座
アルス婦人講座

發行所　東京小石川表町　**アルス**
電話小石川（三五七〇番）（四八一三番）　振替東京（二四八八番）

鮮銀券増發

京取市況（十五日後場）

大阪短期歩み

鮮銀券發行週報

蘇峰　德富猪一郎著近世日本國民史

◆日本國民の活ける教訓＝累積集成の功實に偉大
◆大事業を一人にて經始＝玆に第廿一冊を刊行す

吉宗時代

上製菊判　定價金五圓　送料金拾八錢 ＝ 並製四六判　定價金貳圓五拾錢　送料金拾貳錢

內容一斑

◆吉宗時代刊行に就て（序文）◆第一章　德川吉宗◆第二章　吉宗著述と稱する二書◆第三章　吉宗の將軍就職◆第四章　吉宗の施政◆第五章　紀綱振肅◆第六章　吉宗時代の密貿易◆第七章　吉宗の財政整理に關する諸策◆第八章　目安箱設置及び其效果◆第九章　吉宗時代の米價調節意見◆第十章　米價調節の實施（一）◆第十一章　米價調節の實施（二）◆第十二章　風教及び文教◆第十三章　文武兩道の奬勵◆第十四章　蘭學の勃興◆第十五章　文教普及の大立物◆第十六章　所謂徂徠學◆第十七章　徂徠學の功過――以上百〇七回
○年表及人物概覽○索引○挿入繪圖――一、德川吉宗畫像　一、室鳩巣畫像　一、青木昆陽著和蘭文字略考原稿　一、貝原益軒畫像　一、荻生徂徠畫像

◇吉宗は小家康であつた。唯だ其の規模に大小闊狹長短の差あるは、時勢と、境遇と、鍛錬との相違のみ。吉宗は歷代將軍中、實に傑出の一人である。綱吉・家宣・家繼と時代の經るまゝに、綱紀弛廢、人心委靡、幕府の命脈も、殆ど是れ限りかと疑はれぬでもなかつた。然も吉宗が出でゝ、幕府の主となるや、將軍政治は俄然として生氣を吹き復へし、謂はゞ德川幕府中興時代を現出した。所謂る吉宗時代は、吉宗あつての吉宗時代で、吉宗なければ吉宗時代なく、從つて幕府の中興もない譯だ。如何なる大勢萬能的史論者も、この赫著たる事實の前には、點頭せざるを得ないであらう。個人の勢力も亦實に大なる哉だ。

◇本書『吉宗時代』の內容は、前掲の章目に依つて明かだ。即ち吉宗の人物より、吉宗の施政、吉宗の財政整理、言論の洞開、米價の調節、文武兩道の奬勵、蘭學の勃興等、吉宗時代に於ける百般の施設、計企、一切の出來事を擧げて漏らす所なく、如何に吉宗が幕政の刷新、幕府の中興に鋭意邁進したるかを敍述し、殊に文教普及の大立物たる荻生徂徠の學問、文章、識見、人格と、併せて其の功過を論じ、尚他に新知識の恩人として新井白石、青木昆陽を擧げ、更に當時の文教普及者たる貝原益軒、伊藤仁齋、室鳩巣を列擧した。要するに本書は、幕府中興史たると同時に、吉宗が政治家として始終一貫したる治績史である。

近世日本國民史　既刊廿冊書目如左

織田氏時代（前・中・後篇）
豐臣氏時代（甲・乙・丙篇）
豐臣氏時代　朝鮮役（上・中・下）
桃山時代概觀
家康時代（上卷）　關原役
家康時代（中卷）　大阪役
家康時代概觀
德川幕府上期（上卷）　鎖國篇
德川幕府上期（中卷）　統制篇
德川幕府上期（下卷）　思想篇
元祿時代（上卷）　政治篇
元祿時代（中卷）　義士篇
元祿時代（下卷）　世相篇
元祿享保中間時代

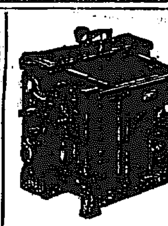
以上　約壹萬四千二百頁
上製各冊　定價金五圓　送料各十八錢
並製各冊　定價金參圓　送料各十二錢

詳細說明書　贈呈

發行所　東京市京橋區日吉町　**民友社**　振替東京一三一〇〇番　電話銀座四四〇〇番

賞牌　メダル　各種徽章
京城本町四丁目　大久保眞徽商店

株式會社　**第一銀行京城支店**
資本金　五千萬圓（拂込濟）
積立金　四千七百九十萬圓
京城府南大門通二丁目九番地
振替貯金口座京城壹壹番
支配人　島原鐵三



寫眞機械材料
【目錄進呈】
京城本町二丁目　**岩瀬寫眞機店**
電話七五五番　振替七八八番

諸機械設計製作・各種印刷機修理並ニ改造・醫療理化學用機械・裝飾金具類及ビ鍍金鍍色一式其他ノ一般工業
京城本町二丁目五十三番地
開正舍工作所
商業銀行本町支店前
電話本局三二九番

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商
角野商店
釜山幸町（電話■■九一番）

是非!!七月號を御覧下さい
レコードも目の覺める樣な立派な出來榮え!!

少年世界　少年少女譚海　少女世界

賢い少年の無二の親友（定價五十錢 送料二錢）
▼愛國少年　爆彈投下の夜
▼冒險實記　鵬程二萬キロ
▼長篇　赤く燃える星
▼奇々怪々　不思議長屋（小波）
海軍省製作の素晴らしい大附錄　軍艦斷面圖
白虎隊　常陸丸　少年水夫　日米決戰　街の灯　四頁大オフセット

一番安くて面白い（定價廿五錢 送料一錢）
▼天竺德兵衛
▼青い鳥
▼杉野いづこ（大倉桃郎）
▼自雷也
▼八郎爲朝
■キリスト傳　■小ロビンソン　■少年大楠公　■白鯨物語　■少女の小■　■たなばた姬
譚海　獨特の新案教育懸賞　新題

優しい少女達の心の糧（定價四十錢 送料二錢）
▼探偵小說　黑眼鏡の誘拐
▼新作童話　日本橋小町
▼少女物語　紅い扇
▼良い樹に刻んだ言葉
笑ひの國の提燈　左樣でムる　聲色の名人　呉服屋荒し　新案謝罪法　知らない同志
大懸賞　ダイヤモンドパツル　新題

東京小石川戸崎町　**博文館**　振替東京二四〇〇番

現代廣告字體撰集

本松呉浪先生編著　金二圓　送料十八錢
四六判美本石版色刷百八十頁

廣告字體の重要さは云ふ迄もないが、而も今日迄之れを說いた書物も見當らなかつた。玆に本松先生苦心の末編著された本書がある。

目次概要
第一章　字體の廣告要素と性質以下五項
第二章　廣告字體作製の秘訣以下五項
第三章　字體作製の實際と用具以下五項
以下全部　撰集實例八百幾種

東京神田美土代町一ノ二二
發行所　商店界社代理部
振替東京五六二四三番

商賣はやり方次第・先づ本書について知られよ

現代式經營　酒醤油店繁昌策

清水正巳先生著　四六判三百頁　定價二圓五十錢　送料十八錢

目次概要
▼醸造家の改造機運▼酒醤油小賣店の改造機運▼酒醤油の販賣方針▼酒醤油店の廣告法▼酒醤油の店頭販賣法▼酒醤油店の店舗……

李王職御用　模範全乳　陸軍御用品
東亞牧場（電話五五二番）

瓶の御注文は迷はずに
畑硝子製造所へ
品質本位確實　納期迅速價格低廉
京城古市町　電話本局七四六番　振替京城一〇三八三番

三百新聞協贊

新聞學及文章講義錄

□創立十年の信用　□高等職業の機關　□世界最新の學問　□青年自立の捷徑　□全科十箇月卒業　□速記術も兼修す
新學期　內容見本　卒業者
東京市牛込區南榎町五番　**大日本新聞學會**

ヒシ印ミルク

ヒシ印ミルクは極く〳〵新鮮でその上胃腸を害さないことに特別の注意が拂つてあるから育兒食料として夏向き殊に安心な最良の乳母です

立派な日本の學者が吾が子に飲ませる心で造るから決して脂肪をぬいたりまぜ物をしてございません

罐の中から消化劑になつてゐるといつても然るべき程の食料ですから母乳榮養と同じく完全に子達を成人させます

說明書御申越次第進呈
株式會社　祭原商店

金銀地金買入

京城明治町
德力出張所

京城日報 不穩文書事件と英字紙

一

去る十一日のジャパン・クロニクルに掲げた「朝鮮人の陰謀」と題する社説は、われ等に一種言ひ難き感慨を起さしむるものである。同紙は過日の天道教不穩文書事件を極めて輕く見てゐる。それは警察の「神經過敏」を非難する思想と非難せぬものである。成る程不穩文書といつたところで、かういふものによつて天下國家の一大事が出來したためしは少いであらう。斯る不穩文書は、畢竟さういふ性質のものと同一視する事ができるであらうか。同紙は皮肉にも、大正八年後における齋藤總督の統治方針によつて、從來の如き夢想を抱くものが少くなつたことを殊更に強調してゐる。しかして更に上海の不逞鮮人の團體は、鮮人が斯の種の運動に金錢上の好意を表しなくなつたことを示すものといふことを否認しない。たゞその事實によつて國民運動的感情の消滅したと見なす譯にはゆかないともいひ、最も徹底的な國民主義者でさへも、もはや民族自決の觀念を放棄し、少くとも陰謀運動や不穩文書の撒布や又は爆彈その他兇器の使用によつて、その國民主義的運動の目的を達することが出來るとは思つてゐないといつても差支なからうとまで論じてゐる。しかしながら論じて從いて、警察が不穩文書に對して余りに大騒ぎしたといふ議論の前提たらしめたのである。しかも天道教徒の行爲についても何等宗教的背景があるものでないと信じ、それに一大陰謀と看做して多數人民を逮捕したことは世界に對し朝鮮の不安を廣告した事と等しい不穩な事件であると結論してある。巧妙な論法といふべきである。

二

然もかういふ事件を批判するには、徒らに論理的遊戲に陷つてはならぬ。論理は事實を左右しない。同紙のいふ通り今回の事件に大正八年の如き組織的陰謀がなかつたことは警務當局自身が認めてゐることは、同紙も、それとはなしにいつてゐるところである。然も天道教徒の不穩文書にはどういふ思想的背景が見えてゐるかといふことを同紙は知つてゐるといへるか。國調當日のそれは果して何等の實行的可能性のないものに過ぎないといへるか、それはわれ等のこゝに言明することを許されてゐない事實である。だゞわれ等のいひうることは、もし天道教徒の不穩文書が國調當日まで發覺されなかつたならば、決して與觀すべからざる破壞なる理由があつたのである。また其他の不穩文書にも、從々の思想的系統はあるけれど、夫は何れも實行的のものを含んでゐるものとより僞にこれを押へるに適宜を失し、何等の鮮衆心理的に萬歳の叫びが高まつたとせよ、國調僞の神聖をけがしたと思はざる不祥事さへ出現しなかつたとはいへない。それを未然に防止し、極めて冷靜沈着にその犯人および通謀者のみを逮捕し得たために、一般民衆に大した不安を與へずに濟んだのではないか。かつわれ等は今日の朝鮮人が一般的には當局を認めてゐるとし、一部のものは大正八年當時よりも思想が穩激になり、穩健的になり、自暴自棄的になつてゐることを認める必要はないと思ふ。それは決して我々の「警戒」を反證するもので なく全く世界の思潮に驅かされたもので、當然もこれをどうもすることは出來ない。彼等もとよりその見識的計畫によつて、何等の有機的效果を收め得やうとは信じてゐないに相違ないが、彼等は少くともこれによつて有力な「民族的抗議」を提出せんとするのである。その抗議の正々堂々たるものではないことは、陰謀の性質上分り切つてゐる。これを默視して、國家社會の秩序が維持されやうとは誰も思ふまい。クロニクル紙の議論は一種の皮肉な議論に過ぎない。最後に同紙の表號禁止云々の如きは、全然誤謬であつて、たゞ前例なき夜間表號を取締の必要上差止めたに過ぎない。

滿蒙に對して 經濟的援助 帝國が一肌ぬぐか

【東京電報】白川關東軍司令官は去に滿蒙對策の更新に關する若槻首相の諮問に答ふると共に首相は勿論、外務陸軍兩當局に對して、滿蒙資源の開發と移植民に最も緊密しかつ助長の經濟的能力を增進すべき鐵道敷設の急を提議し滿鐵一ヶ月の間、陳意なく意見交換の結果何れも最宜の措置を講ずるに至つた由で張氏の新政策と相合致するものがある。勿論他國領土における鐵道の敷設は假へそれが滿蒙の圈域内であり帝國の希望するところであるとはいへ、帝國は勝手に敷設しうるものにあらざることは明かであるが、かつて張作霖氏が同地域内の資源地に鐵道網建設の熱心な希望を有しをるも如何んせん技術並に資本の點において自力のたらざるものがあり、帝國の助力を期待してゐるので帝國は人口問題の解決上にも經濟的援助の機に應じて一臂の力を致すの好機に遭遇したものと解せらるゝものがある

新設に決定した 社會事業調査會 閣議を經て發表す

【東京電報】内務省社會局では社會事業に關する調査、審議すべき諮問機關として社會事業調査會を設くるに決し過日閣議の承認を經て發表のはずであるが行政整理の結果廢止されし調査會と異り官制によらざる調査會にて内務大臣が會長になり委員には社會局長官内務省次官參與官地方局長保險局長社會事業家及其他關係學者識者等三十名以内に組織し來議會に提出すべき母子扶助法その他法規および救護法を附議するはず

仲買の立場から觀て 京仁合併は尚早 仲買反對運動始まる

米穀兩取引所の合併問題につき京取仲買人組合代表者の反對意見は左の通り

由來 米株兩取引所の兼業に關しては(それが同一市場に發營せられる場合に於ても)既に先年大阪で堂島と北濱に此問題が起つた例がある。そして終にそれが實現しなかつた理由は米と株とは自ら其の經濟關係を異にし、株式市場は其の公定相場を現す唯一の機關であるにも拘はらず其株式が米株兩者を兼營する會社の株式となるに於ては兩者共其株式を以て需給のバロメーターとすることか出來ないと云ふ一種時形の現象を現出する。會社そのものとしては或は多少安全なりと云ひ得ても一面公益的此の機能の根本の趣旨に反するのみならず株式としての取引需給の **興味** を削くこと勘少でない。これが大阪に於ける兩者併合難の原因であると聞い居る。株式取引所は會社としての自利を主としての利害を外にして財界に貢獻すべき他に重大なる任務を有す。其の機能か削減せられて會社、株主は只自己の利益のみを顧慮して必如たることか出來るであらうか。京取株は内地に於ける東株なり大株と同じく朝鮮に於ける人氣株である故に此の株の騰落か他の事業會社の株なり銀行會社株の株に影響することも一面免れないことである然るに若し今回の併合か完成されても元々仁取に合併されたと云ふ先入心があるから現在の仁取と等しく株式株となり所謂當所株と云ふ微妙なる人氣か削がれて

投資 株になる、さすれば此の株は即ち今期は何割の配當だから何割まで買て何程と云ふ極めて低面目なものになる從て株價が安くなるそして値動きが少くなる値動きか少くなれば商内が少くなるのは當然のこと之は我々が日常の體驗に徵して否定が出來ぬ、さすれば京取株は日一日さびれて來る、それも同じく京取市場の圈内で米株をやれることならまだしもたけれども今回の合併は所謂會社の合併で市場の合併ではないと云ふから今後はホンの大坂大株の寫直相場を營むだけてとても充分の成績が上からないことも火を見るより明かてある。又朝鮮の將來は近く產米計畫鐵道計畫、水電計畫其他の爲に一時財界の異狀なる

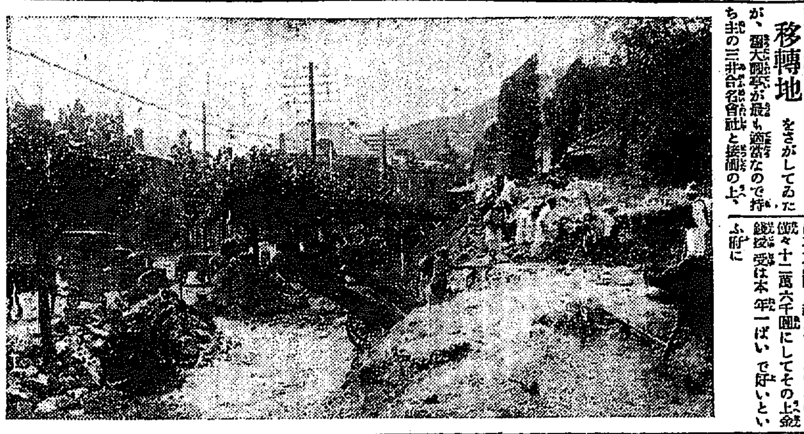
緊張 を見んとし此の資金の浮動は株式投機熱の勃興が期待せられて居る、此時に當りて即ち苦節十年の京取が何を苦んで他に併合せらるゝ必要があらう而も京取の株價が如斯下落したのは彼の京信會社との合併に依りその株數が多くなつたからてありて一時百四五十圓に昇騰したのは資本金が參百萬圓時代てあつた、今若し二社を合併してその株數を拾有四萬株にしたら恐らくは株價が一時騰貴したにしても結局は株價の低落は免れないことてあらう而も前陳の如く、所謂當所株には何の變動もないことになり結局双方共に良くないことになりはせぬか、而して之は物の例へだが彼の現信と商信の併合の際其の

斡旋 者たる某氏等は今日同株に兩社の併合を以て最善の策と主張したが、一朝之を併合した曉は何うであつたか鼎立共倒れとなつて人の物笑ひの種となつたに過ぎなかつた又京信京取合併の時にも併合前に於ては兩社の策としたけれども之を今日から見ると遺憾なから之又前陳の外、何物も得られなかつたと云ふ、結果を現實したのみではないか、京城に於ける會社の併合には實に如斯前例がある。斯く考へて來たる時今回の併合には幾多の考究すへき點があつてその凡て有利なりと見做される點は恐く將來の發望に止まつてゐる、そしてその發望に達するまでには幾多の

曲折 が豫想されて居る、而もそこには幾多の危險か伴ひ今直に實現される利益の何物もないことも、吾等は考へなければならぬ若し京取にして仁取の獨立金百萬圓に眼かくれたとすれは、それを得るにはそれ以上の犧牲を要するてあらう若し幸に京取に有利に解決したとせは更らに將來不測の犧牲をも或は覺悟して盤かねはならぬてはあるまいか、吾等は繰り返して云ふ京取今直に併合しなければ會社か持てないと云ふ貧弱な立場にあるものではない、大正十八年には仁取の期限も來る又其の内には朝鮮取引所令も發布されるであらう若し今日總督府に於て

米株 の混合取引が許されるなれば、取引所令が發布されても矢張り混合上場が許される筈であるから京取は其の時期に正々堂々と當初の目的たる昇格を請願し尚必要なりとせば米穀も混合上場の件も併せて請願しても遲くはあるまい否遲くないのみならず便利であらう、或は他に株式又は米穀取引所設置の運動があるにしても歡然たる既往の歴史ある會社の地盤を何人が侵し得るであらうか、例令京取取引所でないにしてもその既得權あらうとしてそれを侵害されることかあらうよしそれを侵害せんとして異圖を企むものかあるとしても、京取が存在する以上何に依りて採算を立るか採算の立たない處に別個の取引所か出來やう筈かない

斯く推究して來ると今回の兩社合併は全然無意義であり例令それを企むにしても時期尚早である吾等は此の際賢明なる京取株主諸氏並京城有志の深甚なる考料を要求したいと思ふのである(完)



整理を急ぐ大觀亭跡

三井の太つ腹から 生む京城の丸の内 大觀亭跡の整理が進んで 粧ひ急ぐ長谷川町

朝鮮銀行、郵便局を控へた舊邸、こゝが京城のビジネスセンターといへよう、この附近に不似合な片側道路があるといふのは舊大觀亭の處、しかしこれも七月一ぱいには兩側道路となつて立派な商店街になる事になつた、それは府立圖書館の移轉が叫ばれたので府は **移轉地** をさがしてゐたが、舊大觀亭が最も適當なので持ち主の三井合名會社と接衝の上、買收する事にし、同亭内にある三井林業部は黄金町の三井物產構内に新築して六月廿日までに引拂ふ事になつたので、府では道路に面した石垣の切り崩しを今日この頃行つて居る、相手は天下の富豪三井だけに鷹揚なもので、時價にすれば二十萬圓も超えやうといふのを僅々十二萬六千圓にしてその上金錢授受は本年一ぱいで好いといふ府に

有利な 契約で承諾し、實契約も六月中にしてやるといふのである。府がこの金をねん出するには明治町圖書館敷地と、市場敷地をうることにしてゐるので、これも何々面積が多いが、三井が鷹揚なの府では大喜び、地ならしがすめば七月には競爭入札でうつて商店町にしやうといふのである、これは幅七間で、公會堂前の自動車屋から並ぶタバコ屋、雜貨屋、洋服屋も府は買取り、道路に沿つた八十間は間口五間、奥行き七間を一割分とするはずで、現在ある商店の繼續は總故を認めて現在の商店に賃り他は入札とするのだが場所柄だけに坪二百五十圓は下らぬだらうといはれてゐる

大觀亭 はそのまゝ斟酌し、テニスコート二つは、そのまゝおいて府民の遊び場所とし長く趣のある庭は子供の遊園地となるし、石垣上の日本館はコート倶樂部の倶樂部とする事になつてゐる、今行つてゐる地ならしに不要の材料で、庭の植込み手入れもする、と組の請負で、この地ならしがすむの道もつける長谷川將軍が軍司令官時代の官舎、一木一石に趣きをみせてつくつた庭が府民に解放されるのも嬉しく、又、ビジネスセンターにふさはしい立派な商店街も出來るのは京城全體からみても繁盛のためによい事であらう

航空科兵員增加 明年度事業に加へる

【東京電報】軍備の改廢により陸軍航空隊が飛行六ケ大隊、氣球一ケ中隊より飛行八ケ聯隊、氣球二ケ中隊に擴張されたるに伴ひ航空隊を新設すると共に本年度より士官學校にも航空兵科を設置し定員三十名の士官候補生と十數名の少尉候補生(下士)では不足なので目下士官學校航空科の定員增加につき、航空部にて研究中で成案次第豫算會議を經十六年度新規事業に加ふる豫定であると

定例閣議

【東京電報】十五日定例閣議は午前十時より首相官邸に開會濱口内相、田中文相を除く他閣僚全部出席、原外相より支那問題に關する報告あり

一、朝鮮總督府鐵道局鐵道醫及同藥劑師に關する件

一、衆議院附屬水產用器藥者に對する物品販賣業稅撤廢請願の件

その他十三件を決定更に左の人事を決定の上午後一時散會

任鐵道省經理局長(一等) 監督局長 寛 正太郎

任監督局長(二等) 札幌鐵道局長 齋藤 眞

任札幌鐵道局長(二等) 保健課長 氣賀 高次

西脇氏當選 愛知補欠選擧

【名古屋電報】愛知縣第四區補缺選擧施行の結果四千四百八十九票で政友派西脇晋氏が當選した

英國の賭稅 下院で可決す

【ロンドン十四日發電】英國下院は政府提出にかゝる賭稅に關する修正案全部を可決した右法案は競馬のマイコース若くは現金によらず信用を以て賭を行ふものに五分の稅を課せんとするもので四月二十日これが提出せらるゝや各方面の反對を受けたものである

奉天票下落 對策に 元大洋を鑄造

【奉天電報】奉天票下落に對する對策として本日より元、大洋の鑄造に着手したが效は見込で相場を同一にし日本五萬元の鑄造能力なるも近く十萬元に擴張するはず

朝鮮の捕鯨 年々減少する

朝鮮における本年の捕鯨狀況は昨年秋より本年五月まで捕獲頭數百三十九頭五十二萬七百三十圓で各種別は全體十九頭鰮鯨五十七頭長須五十八頭座頭一頭脊美北四頭で北鮮においては撫津地方の捕鯨高著しく減少し蔚山附近は近年殆ど徹の傾向があつたがやゝ復活し來り西海岸においては大黑山島附近の漁場のやゝ北方に移り黄海道沖の漁獲は增加して居るしかし朝鮮全體の上より見ると年々捕獲高は減少し大正十二年より二百頭に達せぬ様になつた

勞農露西亞が 馮を徹底的援助 反赤軍の討滅を策す

露國共產黨若は勞農政府幹部との間に反赤軍の勝利となりたる支那の將來において赤化宣傳も容易ならず目下の國民軍は大局的に軍を援助し人心挽回の見込み立たざるを以て左の如く反赤軍の討滅をはかるの約がなつた

一、支那新聞を買收し反國軍の宣傳を行ひ(掠奪、強姦、横暴)を列擧し民心の離反を煽動すること

二、馬賊及紅槍會を買收し東三省は勿論他省にも手を延ばし擾亂を起しその機に乘じ赤化宣傳に努力すること

三、馮玉祥に屬する國余の軍隊に對し武器彈藥及軍需品一切の供給をなし以て最後の一戰を試みること

孫は組閣を辭せん 結局は顧氏か張氏

【北京十五日發電】顧の後繼内閣として孫寶琦說あるもその實孫氏は拒絶せる旨あり兩派の憤慨あるも決して就任せざるべく結局お鉢は顧維鈞氏か張志譚氏に廻るであらう

三ケ月の早生れて 議長は浦田さん 同じ日に生れた卅四才の學組議員が二人

來たる十八日に開かれる京城學校組合の新議員會は例によつて新議員の席次、副議長の選擧等を定め同時に議長を推擧することになつてゐるが

議長 は從來の通り最高齡の議員を推すにきまつてゐるので、それに從ふとなると元治元年生まれ當年六十三の議員になる譯だ所が六十三の者が二人あり即ち浦田多喜人氏と曾我勉氏の兩氏であるからその何れを推すかについて研究した組合では生年月日を計算し浦田氏が曾我氏より約三ヶ月

早く 生まれてゐるので浦田氏が議長役に當てはまることになつたがこれについて曾我氏は十四日京城府の長尾理事官との間に押問答して曾我氏は同齡である以上抽籤すべきだと主張し委員が調停をひつぱり出して實例を研究してみた結果生年月日まで計算することになつてゐるので結局新議長は浦田氏といふことになつたが新議員の最年少者である大舘正己君が

今年 卅四歳であるが兩氏堂本貞一の兩氏は同日の生まれでこれまでの議員中かつて例のないことである

辭令 (東京電報)

任朝鮮總督府道事務官 朝鮮總督府事務官 藤木 修三

任朝鮮總督府視學官(四) 京城高等工業學校教授 小河 弘道

水原高等農林學校教授 高田 宇一

任朝鮮總督府道視學官(五) 京城高等商業學校教授 近藤 英三

任朝鮮總督府道警部 李 圭煥

各通

任朝鮮公立師範學校教諭 朝鮮公立高等女學校長兼教諭(七) 渡邊 亨二

朝鮮總督府事務官 矢島 音次

依願免本官

道技師兼道立醫院醫官 井上 龜太郎

依願免本官並兼官

人事消息

▲森岡軍司令官 十四日午後七時成歡より歸任

▲池田殖產局長▲安達開墾課長 十六日午前七時十分歸城

▲三井殖產局技師 同上十八日歸城

▲有賀殖銀頭取 十六日歸任

▲ジョンソン博士(ペンシルバニア州科大學長) 七月二日入城金剛山探勝の上九日天天へ向け出發の筈

▲郡山内閣書記官 十九日歸東の豫定

▲姫路師團輸送軍醫團一行十一名 十六日京城著十七日奉天へ

しなば茶

地方廳の異動が發表されたが豫想の如く關東内務部長の矢島君が辭任したに基因してゐる▲最も辭任ではないが、やがて鮮米協會の理事となり東京、大阪方面で大いに鮮米宣傳に努力しやうといふ譯だ▲然して現在の鮮米協會理事石塚技師は再び總督技師の後任として殖產局に二度の勤めをなすことになつてゐる▲それはそれとして矢島君の後任にはまづ順序であらう▲更に松井君の後任に平北内務の張間君の轉じたこと全南内務の松井君の轉じたことは順序として何人も首肯するに足る▲たゞわれ等の意外に思つたのは京城府の土木課長菊山君が平北の内務になつたことである▲菊山君といへばわれ等のおなじみで以前總督府の會計課長であつた▲それが大分縣の警察部長に榮轉しわれ等も氏の將來の成功を祈つて居たところ例の選擧干渉か何かで運惡く休職となつた▲氏が赴任するときわれ等は大分縣は余程蒸暑いのうるさいところだから充分注意したらよからうといふことをくれぐも忠告したものだ▲にも拘らず菊山君は遂に休職となり朝鮮でも大いに氏のことを惜したものだがその後有吉京畿知事が京城府尹に就任と同時に同氏に拾はれて現在京城府の土木課長である▲人物として充分出來ることはわれ等も知つてゐる、結局政黨關係のない朝鮮なら菊山君もまづ無難といふべきであらう

四人連待遇問題で反抗 乘車を拒む

余名の囚人を市外某刑務所にて午前八時の列車に乘せんとせしに待遇問題その他につき議際にての一時の列車にて送るべく巡査監視の上で護送中で

兄弟連れの

慶北米倉町三ノ三龍山科三 昭和某(二)と同人弟 某(二)は兄弟の運の泥棒であるが京畿道警察部に取押へられたが被害品は山の如く積まれ被害者は現場に集まつてゐる

手の長い志願者が

馬賊に

【安東縣電報】安東縣治安維持會は附近を脅ひつゝある馬賊團はその後附屬地内の警戒嚴重を極めつゝあるが警察は共に警戒のため二、三名づつの警官を配し警備の任に當たつてゐる

京日案内

電話 至急買求めたし 但し龍山局に限る 京城局の方は通知を乞ふ 京城岡崎町七〇 イバラキ商店

貸家 を至急求む 但し五六十圓より百圓迄 三井物產株式會社内 天野

熊本 誂向丸類似品あり 商標に注意の上御註文を乞ふ 京城本町 松花堂

被雇 身元確實なる二十一歳 中學卒 京城古市町一四三 仮田一郎方

恩給 京城竹添町 長谷川商會

恩給 京城黄金町 中央館

恩給 安 京城府 江州屋本店

古本 誠實買入 京城本町三丁目 至誠堂書店

運送 荷造便 京城南大門外 河村運送會社

記者 及外交員採用 京城南大門通 朝鮮新聞社

寫眞 修業技師入用 本町三丁目若草町大通 大野寫眞館 電本二五五五番

賣却 姓名在社

賣地 京城府吉野町一丁目 長谷川

一、城津港防波堤其他工事 工事請負入札

右工事請負入札ニ附ス入札希望者ハ六月十六日以降ノ總督府官報ヲ看ルベシ

大正十五年六月十六日

朝鮮總督府内務局 城津土木出張所

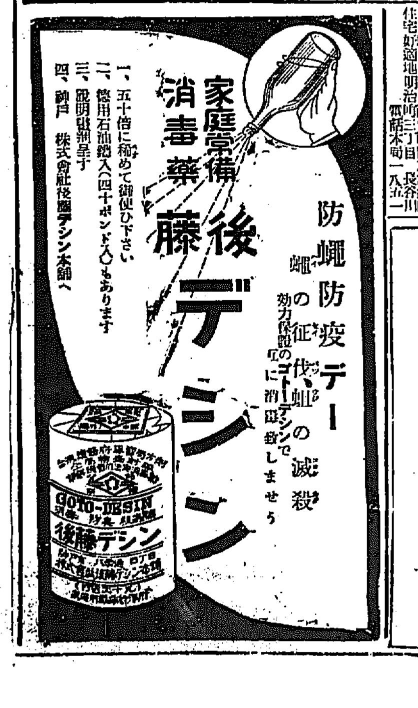
品質優良 王冠印 中村 東京銀座

ラヂオ卸 ハロワット東洋總代理店 神戸ラヂオ機直輸入商會 神戸市八幡通五ノ九八 電話三九五〇番 振替大阪七六七五〇番

府立 仁川病院 院長醫學博士 岩井 三郎 電話 事務用一六番 病室一〇二四番

樽詰 愈々賣出シマシタ 櫻生ビール コップ一杯十五錢 釜山驛前 釜山食堂 電話四五九番

夏冬帽子 新式學帽 メリヤス 活世界 青皮運動靴 地下足袋各種 卸問屋 大山商事株式會社 釜山本町五丁目 電話長九一 六九一 振替京城九一 物價表送呈



航空界の新記録を作り
丁抹機平壌に安着す
所澤から千六百キロを十一時間
內鮮間空前の高速飛行

【平壌特電】外報既報、十四日午前九時半大阪城東練兵場を離陸、一氣に平壌に向け飛んだデンマーク飛行機は、ボドヴエド大尉操縦、機關士オルゼン軍曹同乗の下に密雲をついて飛行をつゞけ、途中京城にも一氣にさらに大邱を通過し

秋風嶺 も故障なく同日午後五時廿分平壌の上空に爆音高く雄姿をみせ府上空を一周して無事着陸した、平壌飛行場には大邱通過の報を受くるや、來壌中の引田師團長はじめ飛行聯隊長、青木知事、松井府尹等官民有志續々集まつて異國の勇士を歡迎すべく地構をなしてゐたが、機の無事に着するや、機體の周圍は人の渦になり、萬雷のやうな拍手が起つた、二勇士は顔面を

紅潮さ せて機よりおりて雨のやうな歡呼をあびた、デンマーク機は先月廿八日平壌に着し廿九日京城上空を通過して大邱に向ひ、同地より、大阪東京に向つたもので、今回のは二度の平壌入りに二勇士もおなじみなので府民は飛行場前にむらがつて、勇士を歡迎した、二勇士は自動車にて、府民の歡呼裡に帽をふりく聯隊して柳屋ホテルに投じた同機は十六日午前七時平壌發で一氣にハルピンに向ふはず、

大邱通過 【大邱電報】デンマーク機は午後二時十六分大邱上空を通過し平壌に向かつた

日本の大歡迎は 喜びに堪へない
國際關係もよくなつたと ボ大尉平壌で語る

【平壌電話】平壌に到着したデンマーク機のボドヴエッド大尉は語る「所澤と大阪との間は天氣が惡く飛行に困難したが朝鮮海峽は晴れて氣持ちのよい飛行であつた、朝鮮は密雲と霧で困つたが極めて樂な飛行であつた今回の日本訪問飛行では各地で誠意をこめた歡迎をうけて感謝の言葉もない程嬉しい、從來余り密接でなかつた丁抹と日本とが自分達のこの訪問飛行を機會として國際の感情の上に國民的感情の上によい結果をもたらすであらうと喜んでゐる

伊澤總督良好 【東京電報】伊澤臺灣總督の病氣はその後經過よろしく平熱に復した、今後二、三週間の後には全快すべく全快後は一ヶ月の豫定で轉地靜養するはず

艦隊入港で 賑ふ鎭海

第二艦隊は豫定の通り去る十三日鎭海灣入港十三十四の兩日は半舷上陸にて市街は非常の賑ひなり殊に十三日夜は市街大通に軍樂隊の奏樂あり十四日は軍艦見學にて市陸共に雜踏を極む

地久節も 公休日
宮相から省令を公布

【東京電報】宮相は省令にて地久節も公休日とする旨十六日付公布するが政府もこれにならふべしと

十一時間で 所澤平壌間を翔破
歸還飛行にシベリア通過は 歐亞連絡の新記録

丁抹機が所澤より平壌まで一氣にたゞの一日で飛來したのは全く從來のレコードを破つたもので所澤平壌間千六百七十キロ、この飛行時間十一時間四分で航空界に大なる衝動を與へたものである、しかして同機は日本訪問の際は南支那を通り北京を經たるものであるが歸還飛行は滿洲を經てシベリアより歸國するもので歐亞聯絡の航空路をつくつたものとしてこれもレコードでありレコード續出に世界航空史の一頁をつくり丁抹の氣を吐いたものである

學藝展に臨んだ齋藤總督 【きのふ丁子屋で】

男爵も證人に 僞豫言者の公判
貴族から數萬圓捲上げた 朝鮮の天一坊事件

豫言者なりと稱し李允用男爵より六萬圓を騙取又は詐取した外朝鮮富豪貴族の間を泳ぎ廻つて巧に金錢をまき上げた府內館洞四番地鄭□□(三二)稲川郡一東面宋在禎(三七)全北濟州邑□□河增生(三二)にかゝる詐欺事件の續行公判は十五日午前十時頃より京城地方法院において三田村裁判長係で開かれた犯罪內容は

同人等は共謀の上金文稱求欺瞞を被害者なりと擔ぎ上げ同人と共に府內鍾路四丁目一八〇富豪朴永燮より二千七百廿九圓を詐取し更に笠井町二五八關西勘男爵を欺き千六百圓を卷きあげ三清洞五李允用男爵に取り入り男を大金持ちにすると欺き三萬圓を詐取した外高陽郡碧蹄里の同男爵邸で三萬圓を騙取しこれを分配したといふので被害者李允用男爵も證人として法廷に現れた

博物館慶州分館設立
七月一日開館

總督府博物館慶州分館を慶尚北道慶州郡慶州面東部里に設置し七月一日より開館の上一般の觀覽を許すこととなり十六日付本府告示第百九十三號を以て公布のはず

所澤平壌間を翔破した丁抹機（左ボ大尉右オ軍曹）

三崎朝火支配人 長春で收容さる
背任の嫌疑で遂に強制處分
滿洲製油疑獄擴大

【長春特電】滿洲製油會社の火災保險金にからまる不正事件は長春領事館警察の活動によつて司直の糺彈となり、製油會社重役支配人等の取調べから、朝鮮にまで飛火して、遂に京城旭町四十三番地居住の朝鮮火災保險會社總支配人三崎正敏氏に拘引狀が發せられ三崎氏は十四日朝護送されて長春に到着、直に數名の刑事に身をまもられて警察に至り嚴重なる取調べをつゞけられ、夕刻に至つて詐欺背任の嫌疑濃厚となり、強制處分で領事館監獄に收容され、留置の室に暗き身をかこつ事となつた、旅の空に悲しく監獄の一夜はあけて十五日は、三崎氏は早朝より引出されて訊問を受けて居るが、同氏の陳述は事件の核心に觸れてゐるので、その如何んによつては事件はなほ進展すべく取調べ中なる滿洲製油會社の專務取締役大和田孝、取締役穴澤喜惣次、監査役田中喜稔、支配人朝比奈金藏諸氏の身邊も疑雲深く危しと見られて居る

清節な三崎氏に 各方面の同情
火保界の權威として 知られた斯界の功勞者

本紙の速報を報道によつて、長春の保險金事件は京城にも異常な衝動を與へて各方面の話題となつてゐるが事件の人士を驚倒せる銀行保險會社方面でも、十五日の午餐會席上で、

此事件 が話題となつてゐたが、その談話の大要をみるといづれも三崎氏に對して同情を表してゐる、それは、同氏は火保界の權威といふだけでなく、人格者として知られてをり、金錢にも恬澹な人であつたからである。同氏は一昨年入社した當時は獨身赴任してきたもので、その生活も頗る簡易なもので女中一人をおいて質素なくらしをしてゐた。殊に同氏は京城で珍しいものなどを買ふと

直東京 の氏の家庭へ送つたり、貰ひ物なども手をつけずすぐ小包にして送つたりしてゐて一人淋しく暮しており遊里にも入らず、酒も少い一ケ月前に、氏の夫人は令息が高等學校に入學したので機會に京城に來たもので、京城における家庭生活はわずかにしてかゝる事件となつたものである、然してかうした人が事件の渦中に陷滿をくつたのは何か陷穽があつたか、或は又

取引上 に一つの誤りがあつたのではなからうかといひ、

吉村秘書
眞相調査のため長春に向ふ

さながら滿節五十年の□□氏が收監された當時の世の同情の如き同情ある話のみであつた。

【ハルビン特電】朝鮮火災海上保險會社秘書役吉村修秀氏は目下ハルビン滯在中であるが、これはフチヤテンに去る七日大火災があり、損害七萬圓にのぼるが、その保險會社は朝鮮火災と帝國火災海上であり、損害調査のために來たものである、同氏は十四日午後遞遞事で長春へ去つた、長春には滿洲製油會社火災にからまる保險金の詐欺事件があり、朝鮮火災會社支配人三崎氏が召喚されてゐるため吉村氏はその眞相調査に向つたもので十五日長春着の豫定である

收容は驚ろくが 信じられぬ犯行
河內山朝火社長の話

三崎氏收監の報をもたらして同社に河內山氏を訪ねると、「ほんとですか」と驚き、顔を變色にしづませて語る「そんなにまで三崎君が深入りしてゐるとは思はなかつた、事件の內容は全く知らぬ、吉村君が長春に行くから何れくわしく知らせて來やう、收監されたとなれば三崎君が事件の渦中の人である事は疑ひをいれる餘地がないが全く自分としては信じられぬのである」

本社樓上でラヂオ試驗公開

本社では今回東京の立花式トロパタイン機を設備し東京、大阪、名古屋、上海大連等各地の放送の受信試驗中です。昨今はラヂオにとつて非常に都合のわるい季節ですがかなり良好な成績で各地の放送を感受してゐます。そこで立花無電商會の本社代理部の手で十六日から廿五日まで毎夜八時を期し本社樓上のラヂオ室で一般同好者に公開することにいたします

新町で豪遊中 密輸犯捕はる
大仕掛のモヒ密賣團 昨夜全部逮捕さる

忠清北道警察部秘松、金泉刑事は十四日新入風の男にばけ込んで入城し本町署刑事の應援を得て秘密裡に活動を續けつゝあつたが十五日朝來府內若草町加地末次郎(三三)方を襲ひ家宅搜索を遂げ證據物件を押收しあげると共に新町遊廓に豪遊中の同人を逮捕し更に黃金町四丁目鐵案鐵(二七)黃金町三丁目森功一(三二)同嶋風(二七)その他數名を珠數つなぎにして本署に連行取調べて居るが事件の內容は京城を根據とする大仕掛のモヒ密輸密賣事件が發覺したもので首謀者と目さるゝ蔭刈騰松はすでに忠北警察部に逮捕され同人の自白によつて大阪方面より多量のモヒを密輸し全鮮にわたつてこれが密賣したもので加地末次郎はさきにもモヒ密輸を企て一ケ月以前京城猶豫猶豫にあり、先般二ケ月間に處せられた前科者でこれに端を發し京城內のモヒ密輸犯人は根こそぎ檢擧を見るらしく秘松、金泉刑事は引續き安藤刑事の應援を求め活動を續けてゐる

城大の水泳 京城大學豫科學友會水泳部員百名は六月十五日より七月卅一日迄と第二期を九月一日より卅日までの間漢江人道橋上流右岸に同校の水泳場を設備する旨龍山署に願出た

プラトン會總會 中山太陽堂創製のプラトン文具社をもつて組織されるプラトン文具會では十三日總會を合議所で開催、全鮮的にプラトン文具の販路を大擴張を申合せ同夜本町花月で盛大な懇親宴を張つた

お尋ね者の赤い本 神戶稅關に現る
片上伸氏のロシア土産 百五十三册沒收か

【大阪電報】元早大教授片上伸氏がロシヤから持ちかへつた文學書中百五十三册は新嘉洲の稅關から入國を拒絶された爲一時上海に戻され小包にして內地に送られることゝなり各稅關で特別の注意を拂つてゐたが十五日朝神戶入港の郵船アメリカ丸で國際通運の手により右百五十三册は大連稅關輸入されたが神戶稅關ではこれが取扱ひに關し如何にすべきか協議中であるがさきに片山潛氏の文書などを沒收した例もありよつて此百五十三册も沒收の運命にあふらしい

石炭船沈沒す
十名溺死？

【岡山電報】十五日午前四時頃岡山縣兒島郡下津井港東方の海上を航行中の石炭船が頭を上にむけて漂流する姿一個を發見したが同人の口から九州若松より大阪に向ふ石炭船若葉丸が沈沒したこと乗組員は約十名で溺死したらしい事が判明擧組員は下津井港沖松島附近へ救助船を出し搜査中である。

スリの親分捕る

慶北道慶山郡慶山面內住所不定金昌天(三七)は三つの假名を有するスリの親分で京城府內の被害だけでも十數件におよび價格三百圓におよんでゐるがこの程本町署に逮捕され十五日檢事局送りとなつた

告訴を怒る

府外高陽郡崇仁面典農里煉瓦職工吳東根(三七)は去る五月十八日同里李海龍より告訴されて京城地方法院檢事局に告訴したがこれを怒つて李海龍は同里煉瓦職工金順在と語らひ十四日吳東根の頭部腰部を毆打傷害を加へたので目下東大門署で取調べ中

嘘の白檀

始興郡北面□□里三□□金福山(三七)といふ男は自檀の大木の枝を切り枝ぶりを作つて根元に外の木の根をいろく工夫して釘付にしその上から芝草を植栽でつゝんで持ち出し一本五圓とか十圓で賣歩いてゐる所を十四日の晩龍山署中村巡査に引致された、駱前鐵林職などは數日前このやり口にかゝつて二本十圓で買ひ階諾してしまつたとこぼしてゐる

竊盜團 各所を荒す

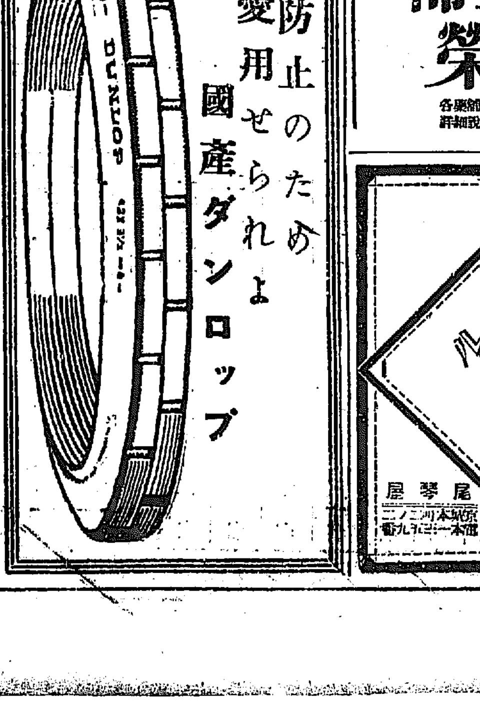
[illegible]賭博團を組織し京城を根じろとし開城大邱等で十數ケ所に忍び入り

貧者務で 郵便局荒し

[illegible]は去る五日午前[illegible]郵便局に忍び入り[illegible]小包書留を受取り翌八日明安郵便所にて受取三百圓を受取らんとする

苦しむ 國境の警備

[illegible]拘らず[illegible]近に襲[illegible]を擁ひつゝあり守備隊[illegible]



DUNLOP
超入防止のため 愛用せられよ 國產ダンロップ

補血榮養 ゼートラフェ
強壯補血劑 ある權威者の創製ヒ教授ベルデーミュンシ
ゼートラフェ及アルセンフェラトーゼあり 外ヨードフェラトーゼ
各藥舖で販賣す 說明書進呈
本社 東京室町 三共株式會社 出張所 大阪・臺北・京城

儲かつて賣行の良い 友仙モスリン 有切二百尺（六尺入）で金拾圓
東京出切販賣所

肺 藥無代進呈
大阪住吉區天王寺町一七五 森信治藥房

五拾錢 僅か 食養子
東京府下□□□

帝麻 テイマイリンネル 加工用麻生地 尾琴屋 京城本町二丁目二ノ九番

洋服

霜降小倉通學服 アルパカ上衣 白セルズボン 東京下谷
既製洋服 紺黑セル地 レイン コート スプリング コート
小林洋服店

內科 小兒科 入院隨意 京城若草町大通り 今村醫院 院長 今村豐八

性慾不全新治療劑 テストガン（男子用） テリガン（女子用） ワイルブン ホッロのホルモン製劑 合理的 TESTOGAN for men

大正十五年六月十六日　（水曜日）　京城日報　（第三種郵便物認可）　第六千六百六十三號

愛別の十字路

山中峯太郎作　細木原青起畫

【六五】

愛離者

身躯をまるめて、球のやうに、もんどりを打つと、邦彦は、砂の上に立ちあがつた。

「澄子さん！　逃げなさい！」

かれは押迫るやうに叫んだ。

その隙と影を眼がけて、鈴木は右手に短刀を抜き放つたまゝ、闇のうちに、飛ひかゝつた。

「危險だ！　早く、逃げなさい！」

邦彦は、さすがにあへいだ。

澄子は戰慄した。そのまゝ、そつと硬直した全身の血が凍つて立ちすくむと一歩も動けなかつた。

鈴木は邦彦の胸へ、斜から躍りかゝつた。

「うぬ！」

うめく相手の下に、邦彦は身を沈めた。ぐつと顔に泳いだ鈴木の胸から上を、その右腕の動きを、直感してつかみとるや否や、必死の力でねぢあげた。が、鈴木は、すばやく身をまはした。と、邦彦に相手の胸を眼がけて、するどい刺突を、瞬間に加へた。

「あつ……」

みぞおちに、はげしい一撃を受けた鈴木は、一瞬に、ひるんだ。タヂ／＼と、後へ、よろめいた顔はひと陰に、邦彦は、

「ホテルへ、ホテルへいつて、澄子さん！」

と、叫びたてながら、星あかりの下に、猛然な相手の氣はひを、ぢつと見すえた。

その聲が、澄子を、一時に醒ました。反作的に、ほつと息を吐くと、かの女は、夢中で後を振返つた。向ふの木立のあひだから、電燈の光が閃いて見える。石段は？　ホテルの位置は？　それを思ふひまもなく、澄子は、砂の上を、へう／＼と走りだした。

その足音を聞くと、身をかはした鈴木が、不意に追ひすがつて走りだした。と、それに氣づいた邦彦も、すかさず走りだした。

「あつ！」

ひるがへる袂のさきを、激しくつかまれて、澄子は、身を斜に、

京染　洗張　京屋（電話七五二）

斜へ倒れふした。同時に、鈴木はすぐ後から、邦彦の一撃を、首すじへ受けた。その勢ひに、かれは前へよろめくと、片膝を砂へ突いた。と、邦彦は、澄子の危險さにわれを忘れて、鈴木の肩に、つまづき倒れた。この刹那、鈴木は、自分の肩へ倒れた邦彦へ、右手の短刀を、夢中ではげしく突き刺した。

「うつ、……」

――しまつた！　この刹那感と共に、邦彦の左胸の全體が顫打たれたやうに、しびれた。起き上らうとして、かれは、かへつて左へ傾れた。兩手が、左の胸を、本能的におさへた。バタ／＼と走りだした足音が、頭のそばに聞こえた。

「澄子さん！」

燒きたゞれるやうな苦痛を、左

寫眞は　本町二丁目の　渡邊寫眞館へ　電本三九二

胸の奥から全身に忍びながら、かれは片手を砂に立てゝ、わづかに半身を起こした。

「澄子さん！」

かれは再び叫んだ。傷口から下へ、熱く流れ出る血が、どつぺりと左の腹をぬらしてゐる。それに氣がついた彼は、

「何を！」

かすれた聲で叫ぶと、膝をたて、よろ／＼と立上つた。

鈴木の影はなかつた。――澄子は？　澄子は？

「澄子さん！」

かれは三たび澄子を呼んだ。見まはす星あかりの下に、ほの白い砂の上に何の影もなく、かれは、傷口をおさへた儘、よろ／＼と歩きだした時に、

「來て下さい！　誰か來て下さい！　誰か、……」

向ふの崖陰の下から、帛を破つて叫ぶ女の聲が、傷ついてゐる邦彦を震動させた。

――澄子だ！　かの女は安全に……

と、氣をゆるました刹那に、かれは、グタ／＼と昏迷を感じた。あらゆるものが、自分の眼から消え去り、澄子と自分のみが手をつないで、どこかに立つてゐる……どこに？　どこに？　と、薄れる意識を、かれは、わづかに勵まして、自分を顧くとりかへした。

醫者の御開業及病家御見舞に　衛生材料醫療器械の商品券發賣　京城　窪田醫療器械舖　電話本局一八一九　振替京城四〇一九

學藝界

◇サンガーニズム　東京府下中澁谷二〇九の女性職業社では『職業婦人とサンガーニズム』に就ての問答を一般に募めてゐる。

◇龍山隼吟社　來る十八日夕七時より龍山驛前首岡印刷所裏通り徳山虎喜氏方で開く。宿題は鰹、千飯、各二句。

◇高木背水氏（洋畫家）十五日退鮮二十一日横濱發マルセイユ直行。

◇山中峰太郎氏（創作家）東京府下練馬武藏野高等學校附近に新居。

◇久留島武彦氏（童話家）十六日夜京城發元山へ。

◇西村秋芳子（歌人）此ほど西大門郵便局へ轉勤した。

◇楠山何子氏（俳人）北鮮俳句大會出席のため二十日咸興へ。

京日俳句

高濱虚子選

題『耕』　――(完)――

耕せし土よろこびてからがらす　金泉　岡田　汀幽

疎く呼びし耕人すぐに聞へすよ

耕人の休みどころや石二三　倚州　原田　陵雨

耕すや離りたる土の色

降り初めて耕馬いたはり戻りけり　淸凉里　三谷閑の秋

雨脚のはやきに耕馬走らせて

耕人の振り向くまでを呼ばひけり　京城　北川　左人

已が僞灯れが耕馬嘶きぬ

長堤の貨砂掘りや耕せり　同　末石　休山

耕すやこのあたりみな支那部落

耕すや一と村ちらに牛二つ　宣川　ミツワ沼韻女

耕の男や天の一と隅に

野の果に光る大河や耕せり　平壌　吉松　木良

城内のどよめき聽きつ耕せり

耕牛や大塊をふみしだき

吹かれゐる松の周衣耕せり　京城　和田　仰人

城門の見えゐる畑や耕せり

耕牛にをり／＼の鞭を振上げて

くるみ吟社（天安曲郎報）

早乙女に姿る管頭の裸哉　金龜城

洛衣入納の太きを誇りけり　三湖

窓近く田植の唄を聽く日哉　曲郎

洛衣人消行迄を見送りぬ　作東

ウインドの明るに立つ洛衣哉　白骨

湖南吟社（大田　風骨報）

鏡面を走れる紙魚の映り哉　陽水

夜の掛子や紙魚遊ぶ　淡砂

紙魚吹いて本を讀み　原人

京城俳句會（零閃居）

病床にもし俳書や紙魚のあと　しげし

端折を起して讀みぬ紙魚の本　冷味

うたれ紙魚匿ひ動きて銀の骨　風暮

犬供もありて山上の風吹いて　宵季

野道の木風にゆらゆら人等避て來る　霧郎

山の端からの靄にかすみ暮れゆく　山與水

木の下蔭に一と所白い花散り　零閃

新しい出版物

電氣年鑑（大正十五年版）電氣之友社編

大正五年刊行以來、年々その誤謬をたゞし改善を加へ内容體裁共に完全せる本邦唯一の電氣年鑑である。すなはち大正十四年中における本邦電氣界の大勢および電氣學術とその應用の沿革を掲げついで官廳電氣に關する職員一覽、電氣に關する學校一覽、同學會および協會一覽、電氣雜誌および新聞一覽、電氣商工業一覽、電氣家小傳等あらゆる必須事項を詳かにしてゐる。事業家の机上に缺くべからざる一冊（五圓東京京橋區、南金六町電氣之友社發行）

▲日活映畫（七月）日輪▲ケイシヨン飲料、感激のロケイシヨンよりのほか若世界當、寫眞は例によつて頗る鮮明（十錢東京芝區愛宕下町映畫世界社）

◇自然（六月）短歌雜誌……五十錢東京下谷區上野公園櫻ケ岡自然詩社▲鮮滿（六月）興味と實益を兼ね備へた雜誌……二十錢京城南米倉町鮮滿情報社▲桂月（六月）田中貢太郎氏の主幹する文藝誌…十七錢東京小石川區茗荷谷九五共社▲同民（六月）二十錢京城貞洞共會▲希望（六月）二十錢東京市外西大久保共社▲兒童愛護（一の二）非賣品京城黄金町二丁目朝鮮兒童協會▲心靈と人生（六月）二十錢神奈川縣鶴見町東寺谷心靈科學研究會▲自然之友（六月）三十錢兵庫縣津名郡浦村天然探奨社

北鮮俳句大會

期日　六月廿日午前十時より

場所　咸興驛前美容館にて

會費　一圓（當日持參）

宿題　『凉』『蚊』各題二句

來る十七日までに咸興旭町本願寺咸興俳句會へ投稿のこと

席題宿題共五等まで賞、投稿のみの場合の會費は五十錢。

讀者から

▲三日の消滅婦さん御救へしませう（明治町二の四小山方ＳＯ生）▲同（東四軒町十二北里生）▲同上（電本六七一番）▲同（漢江通りヌ生）▲四日の顔みたい生へお仕立いたしませう（三坂通二五五木村とみ）▲同上（龍山大島町十五大本）▲小形中古の冷藏庫を譲る方なきや（電話本局二九四三番佐藤）▲大正の齋太郎君。君はめくらかね國旗を掲げた家が一つもないとは何事か、汽車の中にねてゐてたわけた事をいふな。少し眼をあけて見ろ（龍山の大獲生）▲黄金町四丁目の交番所の巡査さんは一般民衆に對しては涙の出る程親切で誠に丁寧だあれでこそ初めて眞の民衆警察とでもいふべきであらうとある人は非常に感心して居た（一自轉車小僧）▲昨年十二月廿二日より京城府内の官廳に勤務する者に學校組合費を納む義務がありませうか（日生）△第四期は一月から三月までの分ですから勿論府民として納入の義務があります（係）▲明治町某カフエーはビール等洋酒の店の二倍以上だ高い間は女の前でケチ／＼出來ず損つてしまうが當局この方面にも眼を光らして貰ひたい（内地からの新朝鮮觀客）

毛深き方

濃い毛手足胸背其他毛深きお方に喜ばれる除毛劑を用ひれば一時に綺麗に脱毛します…説明書無料（郵券二錢）

東京市麻布區宮村町五二　東京一毛〇〇番　藥局

新調　尺八進呈　無代　尺八獨り學び

正眼傳授　尺八獨り學び

東京市小石川表町四二　東京尺八學院

演藝案内

黄金館

マキノ直營　六月十六日封切

マキノプロダクシヨン大作　高松錦之助、泉春子、月形龍之介、都賀靜子、久利富周介共演　時代劇　外道　全九卷

マキノプロダクシヨン　津村博、都賀靜子、マキノ正作唯一主演　現代劇　夕陽に叫ぶ　全六卷

大メトロ大作映畫　妖艶アラナジモヴア夫人主演　社會劇　餓鬼娘　全七卷

中央館

帝國共營　六月十五日替り

現代劇　天晴れ女房　アシヤ時代劇部特作　濱田格、小島洋々、鈴木澄子主演　全五卷

アシヤ時代劇部超特作　時代劇　燃ゆる若者　藤間林太郎、松枝鶴子、片岡紅三郎主演　全五卷

大正館

大フオツクス社一九二五年度超特作　西部活劇　猛虎荒れ狂ふ　全七卷　バツクジヨーンス氏　ワンダホーレイ主演

松竹時代劇部大作　時代劇　清水一角　全六卷　片岡童十郎、松枝鶴子共演

大活劇　死の救援列車　全七卷

喜樂館

十四日より上映　大楠公　十五卷

漂泊の孤兒　七卷

修羅八荒　七卷

浪花館

六月十二日ヨリ　松浦鐵舟一行

喜ばれよ慢性胃腸病者

△今晩のんで明朝の容體に御注意

△腸胃カタルや消化不良は小瓶一本でキツト御滿足

△胃擴張、下垂、アトニー、酸過多は治癒容易

△藥も之れだけよくきけば申ぶんなし

デブース氏

デブース氏錠　價　小　大中　百四十五錠入　金三圓　五百八十錠入　金十圓　千四百五十錠入　金廿圓

發賣元

關西部　大阪市堂島大江ビルデング五階　本店米國鈴木コンパニー日本支店　電話北三一九五・三一九六　振替大阪六八三六四

關東部　東京市小石川區小日向台町二丁目三三　本店米國鈴木コンパニー日本支店　振替東京五七四一六八・電話小石川二六八五

大阪市内特約店　白木屋呉服店藥品部

朝鮮特約店　京城南大門通　新井藥房　同本町四丁目　川浪藥局　釜山辨天町　大黒南海堂

デブース氏錠は市内其他各地有名藥店に販賣さる

藥店へ御注意　品切れ中の處漸く賤當に付各問屋へ御註文を乞ふ

藥品問屋　高橋、丹平、小林、會社

懸題 面白い考へ物 賞

クラブ懸賞　課題

愛用者御優待　回答用紙

（切取り線）

回答欄

ニ	ハ	ロ	イ
4	3	2	1
（　）	（　）	（　）	（　）

常に御愛用になるクラブ化粧品名と値段

常にクラブ化粧品をお買求めになる販賣店所在地店名

住所　縣　郡　市　區　町村　店名

解答上の御注意

別記注意事項に基き「イ」の白鳩を「1」からカテイ石鹸に移し次に「ハ」の黑鳩、「ロ」の白鳩、「ニ」の黑鳩を適當に次々に動かし飛行順をお定め下さい

記載例

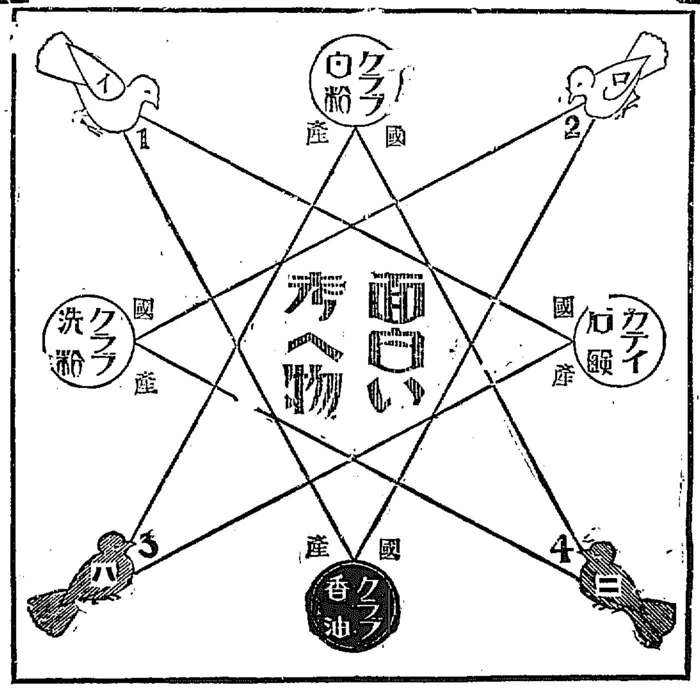
イ→（カテイ石鹸）→（　）

ニ→（クラブ洗粉）→（　）

掲載新聞名　京城日報

御氏名　住所　縣　郡　市　區　町村

（切り取り線）



圖の中にイロハニの四羽の鳩がゐますこの四羽の鳩がそれ／＼クラブ白粉カテイ石鹸クラブ洗粉クラブ香油の何れかの關所を通つて白鳩は3と4に黑鳩は1と2に止るやうにしたいのであります

どう云ふ順序で進めば（十七回以内で）入れ替ることが出來るでしょうかお考へ下さい

注意　鳩は圖の線路以外を通ることは出來ません。又線の途中で止つてゐたり曲つたりすることや同時に同一場所に二羽止ることも出來ません。

賞品

一等	二等	三等	四等	五等	六等	七等	八等
最上のマンドリン一挺宛	銀製机上時計一個宛	絹張洋傘一本宛	プラトン萬年筆一本宛	雜誌「女性」引換券一枚宛	カテイ石鹸一個宛	クラブ歯刷子一本宛	クラブ煉歯磨一個宛
二名	五名	十名	三十名	百名	参百名	五百名	千名

線路飛行用の鳩　左右商品欄中の白鳩黑鳩を切り抜いて裏打ちをし線路の飛行用に御使用下さい

解答用紙　は必ず本紙の回答用紙を切り抜き各相當欄に御書入れ下さい

屆先　大阪市浪速區水崎町中山太陽堂懸賞係宛

審査方法　正解者中より抽籤し各等當選者を決定す

締切　六月末日（大正十五年）

發表　八月中旬本廣告掲載の新聞紙上

カテイ石鹸　クラブ白粉　クラブ歯磨　クラブ歯刷子

京城日報 夕刊
京城大和町一丁目 發行所 合資會社京城日報社

……死傷者を出す 多く被害地の損害は數千ドルに達する見込である
【シカゴ十四日發電】アメリカ中西部に大旋風あり今までのところ

……八分英國商船シイテイオブネープレス號五千七百三十噸は伊豆南方約五十マイルの鐵洲に坐礁した

學有權者 近く調査着手

……め廿日より有權者の調査に着手することになつた

【平壤特電】……トバイ京城遊覧飛行十九名の一行

訪日佛國機 北京へ向ふ

……キンからモスコーを經て歸佛する

……一日外出のまゝ逃走し釜山府……

……たと因に同人は……

……ファスト行進曲、ケークオーク、ダンス、越後獅子……三、磯太夫（千代萩）……

總督府 精錡 發賣元 京城本町二 貴生堂藥品店 電本一三八

樂善齋に御隱居の大妃殿下

御貸付の御近影

丁抹飛機けふ東京から平壤へ

未明に所澤出發大阪も通過 無事なら今夕到着

デンマークから東京に日本訪問飛行を決行して成功したデンマーク飛行機は歸路も再び飛行することゝなりいよ〳〵十五日午前四時四十分所澤を發して大阪に向ひ大阪より一氣に朝鮮平壤に向ふはずである途中故障がなければ午後三四時頃釜山の上空を通過し同六時半頃京城通過午後七時平壤飛行場に到着の豫定である

大阪で一休み

【大阪電話】午前四時四十分所澤を發したデンマーク飛行機は途中故障を聞いて離陸飛行を行ひ午前七時五十四分大阪城東練兵場に無事着陸したがガソリンの補給をなした上同九時三十分一氣に平壤に向つて出發した

大妃殿下樂善齋へ

李王同妃は大造殿へ御移居

四月御渡鮮以來昌德宮内樂善齋に御起居中であつた李王垠殿下並に方子妃殿下には十五日午後二時故李王殿下の御居間である大造殿に御移轉になることになつたが大造殿全部を白くお飾替になる爲に取あへず大造殿裏にある慶薰閣にお引越になり故王殿下の御居間であつた興福軒の裝飾成るを待つて更にお入りになることになり同時に大妃殿下には樂善齋に御引越になり御安らかな日を送らせらるゝことになつた

與黨の内輪もめ何うやら納まる

政府と憲政幹部の聯合會を復活する

【東京電報】憲政會幹部間の内紛を憂慮して若槻首相は十四日午後三時本部における幹部會に出席し各自の意見を聽取したが問題の鍵を握る濱口氏は内心總務側の態度に大なる不滿を有してゐるから同氏の態度次第では更に一問題起るかも知れぬが氏が依然として總務に就任すれば安達遞相その他の閣僚の結束總務派間共に時局に鑑みて徒らに内紛を避けたいとの意向に一致したので大體平穩に歸するものと思はれる、然して政府、近來の感情に鑑みこの際黨と政府との意志の疏通を圖ること、政府と黨幹部の聯合會を復活する事となり、近く首相の官邸で會合するに決したが來たる十五日開かれる支部長會議と全國評議員會と代議士との聯合會で内閣改造に對する政府の方針を聲明し黨の内紛に對し諒解を求め進んで新政策を發表するはず

近く閉鎖 總裁以下に行賞あらん

帝室制度審議會

【東京電報】帝室制度審議會は創設來十ケ年にわたり宮内行政上必要の諸法規の制定に努力したが本年末か來年度劈頭に閉鎖する事に

朝鮮の思出

屢々危險に遭ふ

困難だつた收税事業 井上雅二氏

「明治三十八年の夏韓國財務官に擧げられ地方財政の整理に當たつたが、その頃はまだ高麗朝の遺風が根強く地方に殘つてゐて更廳となり、稅務監督を闕職してゐたので、まづその更廳を嚴罰するのが大事業で、それが爲には守備隊の力を必要としたが、その守備隊も地方には殆ど駐在しなかつたので、收税の爲しば〳〵危險な場合に遭遇したものだつた」

…○…

からいつて井上氏は困難なりし當時の收税事業を追憶したが氏が朝鮮に關係する事になつたのは明治三十年の頃、二十歳をまだいくらも出てゐない年頃で東洋の將來に大きな抱負を抱き殊に朝鮮に多大の期待を寄せ、種々先輩の間を奔走して、遂に東亞同文會を組織したのであつた。

…○…

「朝鮮四千年史」にもある通り氏が朝鮮に盡くした功績を述べ立てたら際限がないが、更に前三十七年から四十三年まで在鮮し、日韓併合にすゝめられ、一躍韓國宮内府の書記官となつて宮中に入り、そのすぐれた政治眼をもつて種々の改革案を作り王室有財産と國有財産とを截然區別し、又朝鮮貴族の分給などを斷行して日本朝野の人を動かしたことなど有名である。

…○…

今は氏は海外興業會社の社長に納まつてゐるが、明治四十三年から二十八ケ國のあまねく世界の殖民地を巡遊して、以て我國殖民政策に獻替するところのあつた事は周知の事實である、又よく流暢達筆の筆を用ゐ、陸奧の隱官制度の文章や伊藤公の政策等の草案をなしたことも有名な話だ（寫眞は井上氏）

首相自ら統裁する國家總動員の機關

調査委員會に上程した上近く生れる審議會

【東京電報】國家總動員機關の設置問題については先般の國家總動員機關設置準備委員會の特別委員會においてこれが機關の組織内容の具體的草案の起草を待つて準備局參事官に一任し起案中の處大體草案を得たのでいよ〳〵來たる十八日法制局において第二回の特別委員會を開催し右の草案を附議決定した上委員總會に上程する段取となつた、然して右草案の内容は大體において内閣直屬の國家總動員事務局とも稱すべき一局を新設し別に國家總動員計畫の大綱を審議決定するために内閣に國家總動員審議會とも名づけらるべき最高の審議會を設置し右の審議會において決議したる總動員計畫に必要なる事業、豫算、法規等の大綱に基づき關係各省はそれぞれその所管を分擔して實行の任に當たり總動員事務局は審議會に諮問すべき具體的の原案を作製すると共に各省との連絡統一事務を司らしむる事となるべく國家總動員審議會は最高の權威を有せしむる機關とする必要ありこれが總裁には總理大臣之に當たるであらうと

關税會議の續行を懇請

支那政府あはてる

【北京十四日發電】關稅會議續行に腐心中の支那政府はさきに英國全權が支那現下の狀勢に鑑み會議打切りの方針をほのめかしたので是を少からず驚念して居たが十四日顏惠慶氏を列國公使の下に派し最後まで會議を繼續されたしと懇請する所があつた

京城都市計畫 調査委員會規程

府訓令で發表さる

京城府は一日付府訓令第三號をもつて京城都市計畫調査委員會規程を左の如く定む

第一條 京城都市計畫に關する事項を調査又は審議せしむる爲め京城府に京城都市計畫調査委員會を置く

第二條 京城都市計畫調査委員會は委員長及委員若干人を以て組織す

第三條 委員長は府尹とす委員は府職員中より府尹之を命ず

第四條 特定の事項に附必要ありと認めたるとき委員長は關係職員をして臨時に參與せしむることを得

第五條 委員會に幹事若干人を置く幹事は府尹の指揮を受け會務を處理す

林政統一と同時に山林施設の改善

切に一般公衆の協力を望む 齋藤總督談

從來朝鮮に於ける國有林野の經營は本府山林課出張所、營林廠及地方廳の三機關に於て行ひ國有林野の保護は營林廠及地方廳の二機關に於て行つて居つた爲其の間事務の統一連絡を缺くの憾が少くなかつたのみならず、其の機關の配置も亦不充分で、森林の保護、利用及利用の各方面に亘つて遺憾の點が多々あつたので、數年來林政機關の統一擴張に就ては種々考究を重ね今回幸に之が實現を見るに至つたことは朝鮮山林の改善上洵に喜ばしいことである。元來朝鮮には一千六百萬町歩の廣大なる山林が在り、全土の七割以上を占めて居るにも拘らず、古來の林政不備の結果、著しく荒廢に歸し爲めに其の林產物は鮮内の需用を充すに足らず、年々多額の輸移入を爲すも尚且建築用材、燃料等に甚しい缺乏を告げつゝあるのみならず洪水旱魃の禍害を頻發し、朝鮮國土の保安上並各種產業の發展上極めて憂慮すべきものがあるので林政機關の改善擴張を行ふと共に林業施設の充實を圖るは朝鮮にとつて極めて緊要のことである。今般改革せられたる林政機關は本府に山林部を設けて、朝鮮全土に於ける國有林、民有林に關する一切の事務を統括せしめ、地方機關としては、從來の營林廠及殖產局山林課出張所を廢し三十六箇所の營林署をもうけて國有林野の管理經營を行はしめ又民有林野の指導監督及砂防事業は地方廳に夫々必要なる人員を增置して之を行はしむることを骨子とするものであつて、此の林政機關統一の結果、朝鮮の林業は著しい進歩を見るものと信ずるのである。尚右林政機關統一と同時に林業に關する施設の改善充實をも圖ることゝなり、國有林野に就ては存廢區分の調査、施業計畫の確立、最新適地の開放、火田の整理、殖林及林產物利用事業の增加等を行ひ、民有林野に對しては造林補助及砂防事業の擴張、病害虫驅除豫防地方林業團體の指導監督等を行ひ以て大に朝鮮林業の發展を期する計畫である。斯の如く年來の懸案であつた林政機關の統一の實現を見之が內容の充實を圖ることになつたのは、多年當局に委せられて居つた朝鮮林野の改善上洵に喜ばしいことで將來に於ける林產物の需給の圓滑治水上に及ぼす効果至大のものがあると思ふ。然し如何に國の施設が改善されても直接山林に接する地方公衆の山林に對する愛護の觀念が薄く國の施設に協力せられなかつたならば、其の効果は著しく減殺されるものであるから、一般公衆に於ても山林改善に對し今後一層の注意を拂ひ以て此の目的の達成に貢獻せられんことを切に希望して止まない次第である。

内務部長更迭

十四日付發表

慶南内務部長 矢島音次
任總督府事務官（二等）總督官房勤務を命ず

京畿道内務部長 菊山嘉男
任總督府道事務官（二等）平安北道内務部長を命ず

全南道内務部長 松井房治郎
慶尚南道内務部長を命ず

平北内務部長 張間源四郎
全羅南道内務部長を命ず

警察署長異動

道警部 廣瀨林也
任道警視（七等）補黃山浦署長

道警部 宮村務太郎
任道警視（七等）補固城署長

道警部 小川懷光
叙八等補中江署長

道警部 東川破
叙八等補江界署長

道警部 田口禎藏
補楚山署長

人事消息

補楚山署長 道警部 光谷宗助

依願免本官 郡守 堀内菊松

▲衆議院視察團一行 十四日夜元山へ

▲モーリス、クニシ氏（伊太利大使館參事官）滯城中の處十四日奉天へ

▲鍋島直明男 同上平壤へ

▲李鍝公 十五日朝東上

▲渡邊拓務總裁 澤田同理事 十五日午後九時三十分離城十六日午前八時十五分元山へ

▲山内伊平氏（金剛電鐵專務）十五日夜離城

▲山縣式部官 十五日朝平壤へ

▲野田文一郎氏（前代議士）同十五日入城朝鮮ホテルへ

對山錄

行政整理のすぐあとに山林部が新設された。山林課、營林廠、地方廳と三つに分れてゐた林政の統一は當然の改革だが『園田君を部長にしただけ』でないやうにする責任は重からう。沼山の總統領、シツカリ願みます。◇

安達君の轉任は、新總督の『開拓』にあるらしいから結構だし、力の入れ甲斐があらう。岡崎君も水面下からうかび上がつて、閣下の候補圏内に這入つたといふもの。手堅さうな男である。◇

園部でやせた篠田博士やつとゴルフでも初めやうかといつてゐる。生田君も宴會に誰にも『もてる顏』を出すやうになつたし、『警務局の苦虫つぶしたやうな顏』もやわらか味が浮かんでゐる何しろ天下泰平ではあらう。◇

議員視察團長の栗山君大いに朝鮮に對する豫備智識をふりまわす。それだけ知つてゐればよからう。◇

何政治は妥協だつて、一寸待つてくれ、ボールドウイン、マクドナルド、ロイドジョージ又はアスキスがこゝ三四年間にやつたことはどんな『妥協』だらう敎へて貰ひたいものだ。◇

平民宰相原敬次郎といふ本が出た。貴族院議員が平民宰相？

亂闘地獄 【五〇】

菊池曉汀作 小寺耕嶺畫

女の辻斬 （五）

颯々として新選組の浪士は辻斬りにあふ。どうかしてその下手人を捕へやうと、時の奉行配下の與力同心までも躍起となつてをつた。

一度ねらつた以上、どんな事があつてものがした事のないといふ新選組手先の後藤龍之助、危く催の名に、捕へられんとしたが幸ひ人違ひの爲、獵穴の中にいきの脈は免れたのであつた。この龍之助までが、踏んづかまへてやらうと、手ぐすねひいて、毎夜ぐろ〳〵に變裝して下手人を物色してをつた。

龍之助は堀小路をあるいて居た空は晴れたが、宵やみの未だ月も昇らず、星屑をまきちらしたかの星の群が、空一ぱいにちらばつて居たと彼方で、チヤリンとつば音がした。

「ウム、あれだな。」

龍之助は抜足して、足を忍ばして、つげ音のあたりへうかゞひ寄つた。はてそこには人の影もなかつた。

「うむ、〳〵。」

微かな呻き聲が、はらわたをむしるやうに聞こえた。見るとやみの中を、覆面の浪士が然もたゞ一人、龍之助の前をすれ違つて過ぎた。

「これだ。」と思つた、少しやり過ごして置いて、

「やつ。」

と背後から、その覆面の浪士に組ついた。

「エイツ。」

覆面の浪士は肩をすかして、三間ばかり前へ龍之助を叩き付けた。

龍之助もさるもの、起き上るや否や一刀を拔くなり。

「エイツ。」

風を切つて斬り下した、と覆面の浪士。

「おゝう。」

發止、目もとまらず一刀拔くより縦に拂つた。」

「アツ。」

もろくも龍之助は太刀を落した。その隙にヒラリ飛び込んだ覆面の浪士、龍之助を押ひしたゝか地上に叩きつけた。そこを飛びかゝつて首筋をぐつと押へつけてしまつた

「うむ、うゝむ。」

龍之助は苦悶しながらも、渾身の力を集中して、覆面の浪士を跳返さうとする。龍之助の抵抗力が強くなればなる程、浪士の力も強くなつて行く。

「コレ、その方は夜中徘徊の者と見受くるがどうぢや。」

押しつけて居て、詰問した。

「左樣でござる。」

浪士は不審に思つて瞬くびを取つて顏を見た。

「ヤ、ツ、何ぢや、その方は後藤龍之助ではないか」

ぽんと手を放した。

「おゝ、あなたは土方氏で。」

覆面の浪士は、新選組の土方歲三であつた。

「斯麼な事を致すものぢやー」

「いや、何とも申譯ござらん」

「して、如何いたして拙者に組ついたのぢや。」

龍之助は冒何につまつた。

「ウムわかつた。この頃出没いたす辻ぎりの下手人をさがさうとちやな、はゝゝ、かへつて彼の爲に殺られるな。」

「はゝゝゝ。」

龍之助は笑ひにまぎらして立ち去つてしまつた。

歲三は裾のちりを拂つて、ユツタリ〳〵とあるき出した。と三間ばかり行くと、危く物につまづいて倒れかゝつた。

「……………」

見ると、そこに血まみれになつて倒れてゐるのは一人の浪士。

「殺られて居るな、又腕をやられたか。」

近寄つて見ると、胸を刺されて息絶えて居た。

植物性調味精粉 味之心

新らしい生活には新らしい調味料

新生の「味の心」をお薦めします此の時代の麗り目お口の淋しい時是非「味の心」をお使ひ下さい終ての食事が美味くいただけます……

特長 純白なる精粉にして味力の豊富、臭味絶無絶對に調味料は本品の誇りです

發賣元 大阪 三菱洋行

特約店 元山府本町一丁目 笠井吉太郎商店

pompeian

夏の化粧料

ポムピアン水白粉（白、淡紅）

ポムピアン粉白粉

大阪道修町 端田商店

月經 特殊流經劑

レスノリン

月經閉止四五ケ月以內に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する特殊の効力を有す

藥價 一瓶 參圓五拾錢 送料 海外 四拾五錢 說明書 三錢切手添申越進呈

大阪市北區曾根崎上二丁目 發賣元 常盤藥院

本欄特別廣告一手扱 大阪三橋二 第一廣告社

詩聖タゴール指揮の 大映畫「亞細亞の光」

印度の王女達が出演された 十數萬圓の權利金附名映畫 近く公會堂で上映

朝鮮佛教團、京城高等商業學校主催にて大宗教映畫『アジアの光』十卷を來る廿五日から三日間長谷川町公會堂において公開することゝなつた、この映畫はドイツエメルカ映畫會社が五ケ年の長い月日を費して今春漸く完成した

◆……藝術品 としても價値のある一大宗教映畫である、それに印度の詩聖タゴール翁が指揮したのも興味がありドイツの文豪パール氏の脚色ライ氏、デヴイス孃の主演になつたもので、その規模の宏大さ、筋には當時の灼熱な戀あり四苦から解脱するには王宮と戀を捨て出家の道あり、猛獸、土人、爭鬪の絶え間ない印度の永遠の森林を背景として驚嘆極まりない全篇のシーンは『生るゝ者は死に歸り死したる者は生に還る』と釋尊の眞理を聞かれるしかして一般映畫の如く俳優の扮裝ではなく、王子にライ氏、その

◆……妃殿下 に扮したセータ、デヴイス孃などの登場人物はいづれも神聖の代名詞の如き印度王族の人物自身が出演したゝかに傑出した特作である、此映畫の說明にはファンに人氣ある、說明界の第一人者徳川夢聲が來て解說に當ることゝなつたが何分文部省推薦宗教宣傳映畫だけに內地では各佛教團體、常設館では爭奪戰が行はれ本願寺では十萬圓投じて日本における權利を獲得せんとしたほど鳴りをしづめたわが映畫界に投石した觀があるが朝鮮佛教團および京城高商では東京歌舞伎座大阪の松竹座に次いで逸早く京城で公開するやうになつたのであるなほこの純益金によつて朝鮮佛教團の大師堂建設費にあてるはず(寫眞は妃殿下に扮するデヴイス孃)

三崎氏等は強制留置か

滿洲製油の幹部 全部引致取調らる

長春領事館警察の手で取調中の火災保險金にからまる疑獄事件は各方面の注視をひいてゐるが、取調べ中の者は滿洲製油株式會社專務取締役大和田孝、取締役特產物商穴澤寥物次、監査役田原□、支配人朝日奈金藏および朝鮮火災保險會社總支配人三崎正敏の五氏であつて、取調べ峻嚴を極め事件複雜の模樣あり、或は強制處分によつて留置されるに至る模樣である、事件內容は保險支拂金一萬三千圓を取まいて、前記五氏に背任的行爲のあつたものゝ如く、これが爲め、滿洲製油會社の幹部級は全部取調べ中のため同社員は事務も手につかずに不安につゝまれてゐる、三崎氏は十四日長春に着し直に警察官に取調べ中である

何が何やらさつぱり判らぬ

三崎支配人の便りを待つ 河內山朝鮮火災社長

朝鮮火災保險會社では十四日同社長春代理店をなしてゐる滿洲銀行長春支店に對し事件の眞相調査方を依頼したが、何等の返電がないので ハルピン出張中の吉村秘書役に對し、至急長春に引かへし事件內容を調査すべく命じてゐるが、これも十五日までに何等の返電がないので不安の色がこい同社には、取締、常務の顏色がないので總支配人の拘引は事務上不便が少くないがこれについて河內山社長は語る「事件の眞相がわからぬのでこまつてゐる、何れ滿洲銀行からなんとか知らせてこやう、支配人の拘引で社務の澁滯を來たしはせぬかといはれてゐるが、本社の保險事務は各地方から通知を受付るのと、再保險を行ふので、これは各課員が行つてゐるので事務澁滯といふ事はない、殊に保險を契約するには、料が全部協定されてゐるので、支配人は監督するだけだから、たいした事はない、たゞ一日も早く事件內容が判明して三崎氏に對する疑惑がはれる事を願つてゐる」

アルプス丸沈沒す

【ロンドン十四日發電】既報擱坐した大阪商船アルプス丸のロンドン代理店に達した報道によれば同船はその後引續き沈下しつゝあり前甲板は十四日滿潮時に十フイート浸水した、尤も後甲板は未だ浸水せず荷物積卸しの繼續中である

あした天氣にしておくれ日和

雨期はずつと遲れる

こよみの上では今月十二日から入梅となつてゐるが昨日まで氣溫は八十度をこえたり夜は再び冷えしたり變調な天氣が續いたが陽氣にけふから、雲が低くなつて來ていまに夕立でも降りさうで『てるくく坊主』が顏をチョンと切られるジメくした日和だが、京城測候所長は『內地は梅雨期に入つてゐるがまだ降雨は少い朝鮮半島には、所によつて今夕頃夕立が降るかも知れないが、今年は雨候が遲れがちで梅雨の本舞臺はまだ先です』と

ブラジル聯盟脫退

は國際聯盟事務局に對し十四日正式に國際聯盟脫退を通告した

【北京十四日發電】米國政府はフェデラル無線電信契約締結の際……

總監南鮮視察

……の執行を督促した……

代議士切り付

三、四日頃歸城の豫定であるが總監としては地方制度巡視である。……

分掌局課長會議

京城外四分掌局の……

總監の筆になる京城觀光公園の高樓に朝鮮風建築物がある。丹靑の雅趣ある立派な建物で、緑樹のなかに浮かんで居る。馬野府尹一日ここに遊び感興湧き白雲樓と名づく。前記學校評議員で能書家石丁をもつて有名な安鍾元氏、これを雅麗な額に揮毫にした。十六日にこの額御堂に揭げられる。白雲樓とは『白雲出岫』からとつたもの

○ 關係朝鮮料理者の中岡良一は、宮城刑務所で觀世三昧にふけり、所中第一の模範囚人とほめられて居ると。

○ 八月中旬から、東京下關間に急行列車增發。東京大阪間には準急行の西京列車を運轉し、全國にわたつて列車運轉時間を改正

○ 黃海道信川郡邑內面金桃□は、生活難から、十一日夜柳木で首を縊り、街ブラに揭れてゐる所を、巡査に掘止められた」

○ 遞信局の郵便所貯金改良組合全鮮の郵便所に貯金改良をとして代付た金が約三十萬圓。年六分利の月賦返還で、但年五六萬圓返つて來るから、それだけ貯金の余裕があると

京城運動場內の壇園の丘に茶亭がある。六角形の典雅なもので全京城を一望に集むる事が出來る。馬野府尹これを青雲亭と名づけた。石丁これを額に書す。これも十六日に揭げる事になつた。青雲亭とは、運動場に青年が集まる處から青雲の志しになぞらえたもの。」

○ 十四日午後三時半頃東京府南葛飾郡戶川町遞信省港務所出張所前のガソリンが引火爆發し、附近にあつた出張所員八名重傷をおふた

○ 總督府の構內電話が、十九日から共電式に變るが、繳電線燃だから、通話は小際で聞きたいと

○ 遞信省は、ナウエンの短波長無線がハツキリ聽城局無線電局とドイツナウエン局の間で短波長無線電話連絡試驗を行ふべく準備中。

○ 五月中の京畿道警察部內犯罪統計によると殺人一件、傷害卅八件、放火六件、失火四件、強盜十一件、竊盜三百十六件その他で合計六百六十一件被害金額三萬七千五百六十七圓」

○ (三)外二名は去る四日、鎭海要塞地帶內の並山沖島附近一區水面で魚釣をなした廉で送致にされ科料各五圓に處せらる。

○ 京城府家畜市場五月中の賣買頭數は五百八十七頭で、價格三萬二千九百三十圓。一頭平均五十五圓九十二錢。

○ 十五日公設市場値段 蚊取線香一箱卅三錢▲三共リボン編取り三本十錢▲カルピス一圓四十錢同徳用瓶一圓六十錢▲新いわし櫻十五十二錢

六月十六日 (舊曆五月七日)

千三百米の上空から眞逆さまに墜落

平壤で練習飛行中の椿事 搭乘者は助かる

【平壤】十五日午前九時平壤飛行隊第三中隊所屬小松軍曹は五百七十號機を操縱宇都宮軍曹同乘高空飛行練習中九時五十分頃大同江岸一千三百メートルの高度にて發動機に故障を生じ眞逆樣に墜落したが墜落の際モンドリ打ち機體の尖端をすこし破損したるのみにて搭乘者は地上にオッポリだされたるも奇蹟的に助かり微傷だに負はなかつた、平壤における初めての椿事である

霞ケ浦でも墜落

三名重傷を負ふ

【霞浦電報】霞ケ浦航空隊所屬水上飛行教官淺田良一中尉は十五日午前七時牛、ザーレン式一三七號機に飛行學生中村己之助少尉同乘飛行中、墜落し何れも重傷を負ふた

朝鮮見物に來る二百餘名のお客

海事思想普及を兼ねて 鐵道省が周遊計畫

【東京電報】鐵道省は來たる八月初め海事思想普及を兼ねて昨年行つた樺太周遊と同じく日本海に就航してゐた高麗丸又は新羅丸で朝鮮および滿鮮周遊を計畫中である、右は一等卅八名(二等百五十圓)二等二百卅二名(百圓)である、船中にはラジオ、活動寫眞等で興を添へるはずで目下朝鮮總督府と交渉中である、周遊日數は十一日神戶を解纜し釜山、金剛山、京城、平壤、滿鮮を觀光し敦賀に歸着する計畫

小學生の示威運動

奈良縣下の小作爭議に

【奈良】奈良縣南葛城郡葛村地主岡田正三郎氏外四名は小作人から耕地を取戾すべく土地立入禁止訴訟を起こそうとしたので小作人側は十四日から農民組合の應援を求め假處分執行に先だつて投票を行ひ正午終了したが爾延きて集まつた農民は四百名にのぼり組合旗を立てゝ投票する樣は物凄かつたなほ同縣生駒郡片桐村の小作爭議は十五日が地上物件の取除け期となつてゐるので臨休してゐる小學生三百五十名は十五日午前九時集合して一齊にえん豆の收穫に取かゝり續いて示威行列をなした」

防止デーに事故だらけ

牛まで浮れ出して列車進行のお邪魔 鐵道局の事故なしデー成績

鐵道局では十四日全鮮一齊に事故防止デーとして事故の絶滅を期したが當日は反つて平日より事故多くその數七件に達した、しかし鐵道局では局內の事故でなく局外の事故だからやむを得ぬといひ豪語してゐる、事故は左の通り

▲午前七時半頃京釜線成歡驛附近に放牛立入り列車を停める

▲午後八時頃咸鏡線□□驛附近で踏切を牛車が橫斷しようとして一分間列車を停車させた

▲午後一時半咸鏡線南部高原附近で列車に投石され窓硝子を破損した、

▲午後〇時頃京仁線仁川驛附近線路上に小石を積んだ曲者があた

▲午後八時頃京義線鷄井驛附近の隧道前を四人の鮮人が通つて列車を止めた

▲午後三時半頃京釜線の釜山行列車中からサイダーの空瓶を投げた客があつて線路方に負傷

鮮人の轢死體

十五日午前二時頃漢江通り十三番地より京町に通ずる道路の鐵道踏切南方約二丁余をさる線路上に年齡卅七歳位の勞働者風の鮮人男の轢死體が橫たはつてゐるのを發見

巧みな土地詐欺

面事務所を欺いて 一萬二千餘圓騙る

開城郡京町四九、無職洪文成(三〇)および同郡月町李寳煥(三〇)の兩名は先月末から龍山方面に來て奔走してゐるのに怪しいと目星を付けた龍山署で十四日京町を通行中を引致して取調べた所土地騙取に關係して居る

巧妙な 詐欺の一團

である事が發覺した、洪文成、李寳煥の兩者は開城の權利詐と共謀して去る五月七日開城郡本町六六四番地居住□□□が自分の土地を抵當にして五千圓の金を工面中と聞き込み十日頃まづ開城郡所で印鑑を盜用し五月廿日松都面事務所で印鑑證明を取り開城郡面事務所で抵當の所有土地五十六筆の保存登記の申請をして京城に來て京町尹崎鐵工所および李鄭多田商會を說きつけ土地登記

協定書

を僞造し代金一萬二千五百圓を殖產銀行に取りに行く所と判明したが四名は所管の取調べに對し代金を受取つた上は五千圓を□に渡し殘り七千五百圓を分配する豫定だといつてゐた

佐藤氏退院

不慮の遭難にて京城醫專附屬病院に入院加療中の佐藤庄次郎氏は一時余病發作の兆ありて經過も豫期の如くでなかつたがその後良好をたどり今後はひたすら傷の癒著をまつのみとなつたので十五日一應退院し吉野町の自宅で療養することになつたと

在滿學生講演會

奉天南滿醫大、旅順工大、ハルピン日露協會學校、教育專門學校、工業專門學校等に在學の數名は朝鮮紹介のため內地へ宣傳旅行を續けることになつたがその途次京城にも立寄り來たる廿一日講演會を開催するはず

龍山錦町の丘に日清役の記念碑

鮮人の生命財產を保護した大島旅團の幕營地

明治廿七八年戰役の際大島旅團の宿營地である龍山錦町北端高台の京城附近の地は我史上永く內鮮人のため記念すべき地であり今年丁度第三十三回目に當るので京城府では來たる廿四日午後三時より右宿營地の跡で同旅團戰病死者の追悼會を催すことになつたがなほ近き將來寄附金を集めて同所に記念碑を建てる計畫である當時大島旅團は王朝を守護し併せて鮮人の生命財產を安全ならしめた效績は少からざるものがあつた

お伽講演會

櫻井小學校で

府內櫻井小學校並に同校父兄では日下城中のお伽ばなしの叔父さん久留島武彦氏を招聘し十五日午前十時から同校講堂でお伽ばなし大會を開催した、久留島氏は二年以上千百余名の生徒に例の人なつこい態度で

嵐璃德一行

京劇で開演

新キネ時代劇の創立者でおなじみの嵐璃德は、昨年の新キネ新撮影事件以來映畫界を去つて實演に返り各地を巡業中であるが十六日から京劇に出演する。出しものは上杉謙信『布引』『□□殺し』等である。

運動界

大連に遠征

鐵道局野球部が

鐵道局野球部は滿洲倶樂部との定期對抗野球試合の爲廿三日出發大連に於て三回戰を行ひ七月五日歸城の豫定である。

朝鮮庭球大會

朝鮮體育會の主催で十七日から三日間京城訓練院で第六回全朝鮮庭球大會を開催す

第三回全鮮

庭球選手權大會

出場各地代表選手

中央代表 三上 岡田

西鮮代表 鄭 朴

北鮮代表 金 曺

湖南代表 李 崔

慶南北代表 吉成 大東

忠南北代表 尹 張

前年度選手權保持者──町田、今田(湖南)

來る二十日(日曜)──京城運動場

主催 京城日報社 每日申報社

ラヂオはアマチュアー

ラジオの試驗公開と宣傳特價賣出し

ラジオ熱の勃興に伴ひ、受信機の種類もドレが正確でドレが低廉であるか、その良否撰擇を迷ふまでに多種多樣に亘つて參りましたことは愛聽家各位の最も御不便に感せらるゝ所でありませう、弊社は此の點に鑑みまして種々精査の結果、左の各機を最も正確で値段も低廉であることを認めましたので、今回製造元と特約の上右記期間中宣傳のため特に一割引で廣く愛聽家各位に提供する事になりましたと同時に、本社樓上で每日京城及內地三都は勿論大連上海等を受信公開して、皆樣にその感度や混信分離作用の良否の御批評を仰ぐことに致しましたドウか皆さん御散步がてら御來社の上御試聽下さい(入口通用門)

陳列機

ブリチッシュ アーマチュア機(參球)
代價も維持費も至廉併かも故障絶無の長距離用の逸品で家庭用として一番お買ひ易い機械です

立花式 トロパタイン機(七球)
混信分離作用の完全と感度の優秀とは既に納入の栄を得た朝鮮總督府遞信局を始め京城日報社其他各學校諸會社の御證明を受けた優秀品で晝間でも日々內地の放送を受信します

クロスレー機(參球)
感度の優秀と價格の低廉とで各位の愛好を博して居ます

陳列試驗場所 京城日報社樓上
宣傳期間 六月十六日より廿五日まで(每夕八時ヨリ)

朝鮮一手賣捌元 京城日報社代理部 電話光化門四〇五番

賣捌元 立花無線電話商會 東京市四谷區新宿一ノ二五 振替東京三六〇〇七番

エムエーテーVTVI ローレンツ テーエム 受受眞番 話話空電 器器管池

內地三都大連上海が自由に聽かれる

發動機とポンプ

インターナショナル ゐのくち式A一型

農商務省比較審査 甲級第一位

於平和博覽會 金牌受領

灌漑 排水

一馬力半ヨリ 十馬力マデ

二吋半ヨリ 六吋マデ

日本總代理店 合資會社 泰明商會 京城黃金町一ノ一八一 京城出張所 電話本局三〇一一番

內科 胃腸病 腦神經科 北島醫院 京城本町三丁目十八番地 電話本局二七四番

帝キネ時代劇の巨頭 嵐璃德が統卒せる 歌舞伎大一座七十餘名

京劇 初日十六日
御目見得狂言
一、源平布引瀧 一幕
璃德素顏挨拶
二、唐人塚 一幕
三、團七九郎兵衞 一幕二場

數學 最大速成 法講義 數理專修學院 ●見本付會則無料進呈 ●東京神田錦町三ノ十

鷄の理想的飼料(雛鷄用) 東洋畜產興業株式會社 東京本所區□□町二丁目

湧力素 有効成分……朝鮮……丸山氏……『湧力素』と……
三十粒入 金□圓 七十粒入 金□圓 二百粒入 金□圓 □十 … 龜屋 京城本町二

大楠公 期待の名篇 忠勇義烈大戰劇 井上正夫、水谷八重子主演 初日忽滿員 大正舘

大流行 頑丈な 三枚底 ダブルソール

金十九圓七十 金十一圓 御注文ノ節ハ足型ヲ送リ下サイ 東京芝愛宕下町四 電話高輪六二〇二 龜田靴店

武勳は永遠に輝く

美事な忠魂碑に 未亡人は感激す

來鮮を期として故舊を訪ね 御禮を申し度い

松崎大尉外戰死勇士の忠魂碑除幕式參列のため來鮮中の松崎大尉未亡人まち子刀自、遺子直人大尉は南大門通りの奘館旅館に投宿してゐるが故大尉の日記に仁川上陸の際は仁川山手町淺岡方に投宿と書いてあるので來鮮の好機にその淺岡氏を訪問する由である、何分三十二年を經過した昔の事であるからその當時の山手町に淺岡といふ人が今なほ居住してゐるか、また生存してゐるかさへ雲をつかむ樣な話でその人を訪問するなんで隨分突飛な望みであるが未亡人と直人大尉とは更に尙一驛出かけて見て判明しなければ府廳にわれ〳〵の誠意だけでも届けて歸りたいといつてゐる

×

また故大尉が戰死した際大尉の身邊にあつて親く大尉に繃帶を施した當時軍曹の野上といふ人がその後中將まで昇進し今は小倉に老後を養つてゐるさうだからこの際東京への歸途こゝにも是非立寄つて御禮の言葉をかけ樣と思つてゐるい希望を持つてゐる、

×

旅館に訪ふと母は疲れてゐますからと直人大尉がかはつて語る、母はモウあの見事な忠魂碑を拜觀し除幕式には元帥閣下を初め軍司令官その他多數の方々が御出席下されそれに軍隊まで派遣下さつた事に對し涙を流して感謝してゐます私共の一家が身に餘る光榮に浴するにつきまして思ひ出されるのは父の大隊長であつた古志少佐が僕の手違ひから水原で割腹なすつた事や、當時中隊以下二十餘名の人々が、今度忠魂碑の建立された附近の戰で戰死された事を思ひ出しそれ等の人々に、すまん〳〵と申してゐます、特に古志さんの遺族の方とは東京で往來してゐますので、かういふ形で來鮮しますのでは、はゞかる譯にさへ思へてならんと母は申してゐます、父が戰死しましたのは私の八歳の時で父の面影を微かに覺えてゐます、おみやげにはチャン〳〵坊主の面と虎の皮を注文しましたけ、早いものですモウ三十二年になります（寫眞は碑文を書いた上原元帥が除幕式に參拜して玉串を捧ぐる所と武勳を千載に遺す戰死した松崎直臣大尉）

滿洲の旱魃 漸く重大化す

畑作の發芽は百分の一 人心惡化の兆

【奉天】從來の如く滿洲本年の旱魃は實に甚大なるものがある、南は熊岳城から北、東は安奉線の一部からで、その

區域 は頗る廣汎なるものである、奉天を中心として畑作は高粱大豆等の發芽し得たるもの目下の處百分の一にも過ぎざるべく水田は遼河の水量五月初旬に比すれば三分の一にも充たぬ程までに減水したので、水利局の水路灌漑區域内でも植付可能の部分は極めて少數に止まるであらう、平年ならばこの頃は各所に水鬪喧嘩に花の咲く時節であるが今年はその花の根本たる水がないので全く喧嘩にもならぬといふ始末、この狀態が尙後二週間も續いたならば人心はいよ〳〵險惡となつて一大事を惹起しはせぬかと憂慮に絶えぬものがある、

既に 奥地々方では馬賊の出沒が頻繁となり住民は漸く危險を感じて來た模樣である、農民は打續く旱天を見上げて長太息に日を送つてる、在滿鮮人も弗々耕を放して附屬地に出稼で勞働に從事せんとするの風が濃厚になつて來たのみならず邦人の門に食を乞ふものも決して少くない、今にしてこれが對策を講じなければ又々匪賊の問題を惹起するに至るかも知れぬ、滿鐵も農作物の關係は實に重大なるものがあるので、これまでならず各地について調査は怠らなかつたが、この際更に人員を增派して一層嚴密なる調査をする模樣である

萬一 旱魃の爲に農作物がこのまゝ不作に終つたならば滿鐵のかうむる打擊は甚大なるものであるから無理からぬ事である、支那側では去る三日防旱令を發布したが東方面から傳へられる處によると今月中は差したる降雨はあるまいとの事である、實に困つた天候といはねばならぬ、加ふるに東三省は赤露と境を接し、東支鐵路問題や赤化防止運動やその他各般にわたつて赤露との關係は緊密なるものがある、更もすれば彼等の魔の手は延びるべき機會をねらつてる、關内の軍事行動、奉票の崩落その他四圍の事情は

恰好 の期である、愚ぞその手の延びざらんやと見ねばならぬものが少くない、近き將來の勝來は實に多事ではあるまいか

新義州水道 貯水池枯渇

井水使用を獎勵す

【新義州】水道の水は段々へつて行く一方だし、雨の降りさうな模樣は更に見えない、これでは貯水池の水も旬日をさゝへうるか何うか甚だ心細い、府當局はこゝ十日位の內に萬一降雨がないとしたら何うしたものかと心を痛めて居る、十四日午前藤谷府尹は水道係と對應策を講究して居た結果安東でも矢張り水道の斷水を斷行して居たにこれも十五日から遂に給水制限を行はねばならぬといふ仕末で安東側から供給を仰ぐことも不可能となつた、結局は鴨綠江の上流から河水を段平船に汲み込んで來て府民に配給するより外はあるまいといふ事に話が進んで行つた、一方新義州署安村衛生係主任は現狀から推して府民に井水使用を獎勵する外はないと種々考究中である、府內には約三百の井戸があるが何れも近來飲料は勿論沐浴、洗濯用まで水道水を使用して居るから井戸の浚渫が行き届いて居ないのでこの際極力井戸浚へを勵行し濾過裝置を行はしめかつ水質試驗を行ふはずであるが水質試驗を受けんとする向はビール瓶に井水を入れて警察署に提出すれば無料でこれに應ずる由であるな濾過裝置は四斗樽位の容器で間に合ふべく底にバラスを敷きその上に木炭、荒砂、細砂、荒砂といふ順に各厚さ三寸位の五層を設くれば大抵立派に濾過さるゝ由である、この際斷水はいふまでもない事で井戸を有する向きは浚渫を勵行して府民相互の急を救ふべきである

【寫眞說明】慶尙南北道庭球豫選大會と北部豫選大會で優勝した右普通學校と金剛山の兩選手

安東縣も 給水を制限

無盡藏と誇つた水源地も 稀有の旱魃にヒビが入る

【安東縣】安東の上水道貯水は無限であるとその水量豐富を誇つてゐた水源地も稀有の大旱ばつには敵しかね遂に十五日から制限給水を斷行した、然し一日二十四時間に七時間の給水とはよく〳〵の事である、現在の貯水量は約十萬立方米それに一日の消費量約二千立方米一方使用量は一日平均三千立方米即ち一日一千立方米づゝの不足を來す譯である、だから一面から見れば未だから制限を加へずとも差支ないはずだがそこは轉ばぬ先の杖とあつて夏期の使用量激增やら炎熱による貯水の蒸發量を見越して早目に制限し今後旱續くといはれてる旱魃に備へる段取りであるといふ因に南滿洲の旱魃は非常なもので途に奉天では大官連が龍王に雨乞ひ祈禱をなしてゐる又鴨綠江上下流を通過移住鮮人の農作物にも大脅威を感じつゝあり數日前も三道浪頭二道溝子の鮮租水田に灌漑用水引用から鮮人が支那人に妨害され又々紛糾を釀してゐる

水產會議員選擧

七月十二日擧行

【大邱】道水產會議員選擧は七月十二日を以て執行のはずであるが定員十五名中特別議員四名で選擧の方法は郡漁業組合議員資格者中より百五名の選擧有權者に於て選擧することになつて居る特別議員四名中官選二名民選二名であると

平壤局電信數 五月中の

平壤郵便局取扱ひ電信數は發信一萬四千五百廿通着信一萬三千八十通市外電話二萬四千六百八十五通市內電話八千二百六十通話（平壤）

滿洲線豆粕運賃

二割程度割引に一致

滿鐵の朝鮮行大豆粕運賃割引問題はその後いよ〳〵具體的交渉に入り滿鐵側は大體において二割程度の割引に同意の意向なるもその條件に關してなほ未だ兩者の間に意見の一致を見ない模樣で一商品中に諸雜貨物を混合して滿鐵に搬送すべく內定してゐる割引の適用は朝鮮內仕向けのものに限る條件は鮮鐵が從來の諸般の施設に際しこの際にこれを適用するは單に鮮鐵のものに限ると主張し朝鮮側は種々の點からこれを以て滿鐵に不利となるを以て對者の主張であるが、この分に對してのみ運賃割引の兩承をなさんとする意見であるが、更に又滿鐵は大連埠頭より大豆粕の大連集中を期する方針から見て市の分に對しても朝鮮仕向けのものに對しては同樣割引を行はんとの意向であるが然る時は朝鮮線が二割五分乃至三割程度の運賃低下によりて自線の營業貨物の增加をはからんとする鐵道局の努力を水泡に歸せしむるおそれがあり又更に鮮鐵側は飽までも安奉線のみに運賃割引を開始せんとする希望を有し又原料大豆輸出問題についても滿鐵の意向は安東に於て同一の歩調を見るまでは少からず折衝を重ねる必要があるものゝ見られてゐる

多大の功果を收め

穀物大會終る

十五日元山を最終に

【元山】第九回全鮮穀物商組合大會は十三日から咸興において開會されたが、最終日たる十五日は元山において開催、各議案に就ての最後の審議を試むるはずにて一行は十四日夜十一時着列車にて來元官民有志多數の出迎へを受けてそれ〳〵の旅館に分宿休養したこれより先元山においては、この會合が咸鏡南道の產業の將來に對すものであり、從つてこれが將來港たる元山將來の繁盛上にも又極めて至大なる影響を招來するものである事を思ひ、本大會の開催を喜び各方面よりも大歡迎し、すでに久しい以前からこれが準備に着手して歡迎の手落なきを期し

來會者 の十分なる滿足をうべく關係各方面において種々苦心工夫を凝らして居たが一行を迎ふる準備としては、一大歡迎門を建て會場たる小學校にも意匠を凝らしたる裝飾を施し、何分內地の三百餘名の貴客を迎ふる事とて旅館等も特に意を用ひて歡迎の意を表した、かくて十四日夜の一行來元に際しては、列車が德源驛通過の頃から歡迎の花火を打あげ歡迎の意を表した、かくて十五日は小學校講堂を會議場として極めて熱心に審議を進めて決定し

葛搬浦 に搬付し、一ケ所稀要視に對し歡迎の意を表し府主催の歡迎宴に臨み、午後再び議事を續行し終つて築港および港內の一般を視察し、午後五時から長德山下に新築した北鮮第一の丸芳樓新館の大廣間における歡迎宴會あり、特に餘興には意を用ひ木村府尹作長唄の朝練も熱心な稽古を續けた元山美妓連の舞踊の妙技を特に白眉として喝采を博した、場内には丸芳、宴久の家、第二丸芳の綺麗どころを初め、遊廓側からもより拔きの美しいところが多數加はつて雰圍を賑はし、非常な盛況を極めた、かくして盛會裡に大會も、何の手落もなく、極めて順調に終了をつげたが、內地においては、やゝもすれば北鮮の名によりて、徒らに荒涼不毛の地の如く想像されがちであつた我咸鏡南道の地も、主要產物たる米豆の產地としての實際に當たりてつぶさにその實狀を、これ等を取扱ふ最も關係深き各方面の有力なる人々に實地の觀察を得、將來の

開發上 極めて大なる效果を招來すべく、更に將大なる成功を以て終始した事は、限りなき仕合せであつた。

兒童愛護デー

【安東縣】安東における十三日の兒童愛護デーは滿鐵の肝煎りで盛大に行はれた即ち當日午前九時から第一第二小學校普通學校幼稚園等の全兒童生徒有志婦約二千八百名は手に手に『愛せよ救せよ强く正しく大きく溫かく』とモットーを記入した小旗を振かざし鐵道隊を先頭に大行列して市中をねり歩き安東神社に參拜し正午は滿鐵社員俱樂部安東少年野球試合後は・安東洋樂同好會の手品で演藝會を催した市中の各商店は一割乃至五割の割引販賣をなし此日を記念した

鯖漁業 活氣づく

毎日の水揚げ 三萬尾に達す

【大邱】慶北東海岸の鯖漁は極めて不漁であつたが目下流し網と揚繰網を以て出漁してゐる結果毎日三萬尾の漁獲あり、やゝ活況を呈して居るがなほ市況の鮮魚商も近く出漁するのでこれから鯖の大漁で同地方は好況を呈するであらうと

終端港は 自然解決か

陸軍では羅津が有力 運命を決する實地調査

過般來入城中の淸津港期成會木原少將は十四日朝入城の內務局技師渡邊出張所長安藝杏一氏と共に同夜京元線を元山に向つた、同氏は雄基、淸津、羅津等を視察し港灣にまで入る豫定である視察の要務は東海岸の如く北鮮終端港として現在問題となつてゐる羅津および淸津の何れを選ぶかといふにあつて港灣當局として實地を踏定見た上は政府當局に建議することになつてゐる木原少將はこの點に關しては大體、羅津を終端港とする時は多少羅津港に補持するものでこれは淸津方面との經濟的距離が短縮され、かつ築港方面においても防波堤築造の必要なく天然の地形上頗に便なる、一方淸津港を終端港とする時は地形上非常に困難を來す譯となる、一方淸津港は終端港とするには現在すでに淸津、雄基は如く改めて市場を作り鐵道敷設に山脈の雙壁たるを切り開く必要はないといふのである、しかし淸津にも一應の理由があるのでそれは海岸の築港の如く日下地勢の築造には相當の經費を要するのである、淸津港は既定の如く目下地方港として總費六百九十萬圓、大正十一年より二十一年までの繼續事業として工事中で後年度經費豫當て額は

	既定額	增加額
十四年度（支出累計五十萬圓）		
十五年	四五〇千圓	一〇〇千圓
十六年	四五〇	一〇〇
十七年	四五〇	二〇〇
十八年	二八五	三〇〇
十九年	―	五〇〇
二十年	―	一、〇〇〇
廿一年	―	一、二〇〇

であつて淸津港は非常な難工事の際にも湯淺港と定める意味のものでないことを證明してゐる、されば總督府として終端港選定の問題は兩地の事情を察して容易に語らず又實際に調査の結果によつて自然決定を見るやうになるものであると觀測されてゐるがこの點からいへば淸津はすでに市街地を成し上下水道の設備も出來てゐるので撤城河口を開鑿して築港工事を起すことは淸津港よりも有力なものである

石燈籠奉納式

昨年安東神社が鎭江山に遷座し同時に附屬地氏神の八幡社も合祀されたので同社の祭典費百三十餘圓が剩余金となつた機會に氏子および滿鐵一般社員がこれを基金に安東神社の石燈籠寄進計畫をたて結果約五百圓を得合計六百餘圓で見事な石燈籠を建設十五日正午奉納式を擧行式後餅まきを行つた（安東縣）

匪賊と巡警

銃火を交へる

【新義州】楚山警察署管內何洞江口駐在所巡査以下六名は六月四日早朝六、七名の匪賊が渭原から越入したと日本警察から通報に接したので直に出動し追跡搜査を開始したが同日午後三時頃同署管下草堤溝の民家において賊團が休憩してゐる所を發見し互に銃火を交へ遂に賊三名を斃し賊團の頭目の鐵道銃創を受け手當て中であつたが五日遂に死亡したので楚山署長は取敢ず用意を呈した

仁川讀者 大福引

今日から順次發表す

【仁川】仁川新町山縣主催の本社愛讀者大福引は九日抽籤を行つたが福運者は順次發表致します

八等（石鹼） 百五十名

二四▲二七▲二八▲三二▲六七▲七四▲八四▲九五▲九八▲一〇一▲一〇三▲一〇五▲一三五▲一四二▲一四三▲一四四▲一四六▲一五〇▲一五九▲一九五▲二二八▲二三五▲二四一▲二六七▲二六九▲二八八▲二九一、▲三一〇▲三一三▲三一五▲三二一▲三二六▲三三一▲三三三▲三三八▲三三九▲三四一▲三六一▲三六二▲三七〇▲三八二▲三八九▲三九一▲三九六▲四〇八▲四三二▲四四九▲四四五▲四五七▲四一一▲四四六▲四六一▲四六二▲四六七▲四六三▲四六六▲四六七▲四七〇▲四七二▲四九〇▲五一三▲五一七▲五四二▲五四七▲五五五▲五五七▲五六九▲五七七▲五八〇▲五八二▲五八四▲五九一▲六五五▲六六五▲六六六▲六六七▲六六九▲六七〇▲六七三▲六七六▲六七九▲六九四▲六九六▲七〇三▲七一〇▲七二〇▲七二一▲七二四▲七二五▲七三二▲七三九▲七四六▲七五〇▲七五七▲七七九▲七八一▲八〇五▲八一七▲八二一▲八二三▲八二三▲八三五▲八八六▲八九一▲八九二▲九〇〇▲九一〇▲九一一▲九一五▲九二六▲九二八▲九二八、▲九〇〇▲九四▲九八一、▲一、〇二三▲一、〇三九▲一、〇三三▲一、〇二六▲一、〇五〇▲一、〇五四▲一、〇五八▲一、〇七〇▲一、〇七七▲一、〇九七▲一、〇八一▲一、一一七▲一、一三七▲一、一五四▲一、一五六▲一、一九九▲一、二二三▲一、二三〇

京阪美人 演藝團

十六日から 讀者は半額

【釜山】京阪美人演藝團花の家文子嬢一行は本社釜山支局後援の下に十一日より太平館において開演のはずであつたが劇場の都合により延期して愈十六日から廿日まで每夜午後六時半から開演する事になつた、一行は十五日夜下關を出帆十六日朝釜山に上陸する事になつたので豫て發表した如く本紙讀者に限り各等半額で觀覽する事となつてゐるのでその興行成績は頗る期待され資所をなして讀者の手に配附せしめたれば益々御利用を願ひたい、殊に取扱店に即時回答は澤山な景品を出して隨分と商品あるとの事であるから、なるべく問答が交換さるゝであらう、なほ本社釜山支局は一行に交渉して統營、馬山等の讀者に對しても、その地方開演の時は讀者優待券を發行する事になつてゐる

陶磁器講習會

慶北道では八月上旬より三ヶ月間にわたり慶北道工業傳習所にて陶磁器講習會を開催することゝなり講師は佐賀縣有田より招聘する由であるが慶北地方は陶磁器原料產出する有名な地であると（大邱）

地方集會

▲中等教員研究會• 滿鐵沿線各中學校教育研究會六月例會は十二日安東中學校で開催種々なる教育上の協議研究を重ねた出席數三十餘名

▲鮮人市民大會• 商業會議所副會頭朴綵錫氏を會長とする平壤在住鮮人の市民大運動會は二十日（日曜）上里の廣場に於て盛大に擧行される筈

▲滿洲電氣披露宴• 六月一日滿鐵から獨立して創立された南滿洲電氣株式會社では橫田專務が各地を巡訪し披露宴を催しつゝあるが安東では廿一日夜料亭スミレで行ふ事となつた

▲全鮮蹴球大會• 二十一日から三日間平壤光成高等普通學校グラウンドで全鮮の中學校及び一般選手の蹴球大會が開催される

地方人事

▲多田榮吉氏 所用を帶び上流地方に出張中の處十六日歸新

▲井之上英治氏（元新義州守備隊長）今回昌城守備隊長に補せられ十七日出發赴任の筈

▲保田敬一氏（元第二守備隊副官）今回中隊長に補せられ龍山步兵第七十八聯隊へ

▲德大尉 今回新義州守備隊長に補せられ十四日午前十一時二十九分着列車にて着任

▲淺瀨中尉は今回第二守備隊副官に補せられ同上

▲渡邊平北警察部保安課長部補、濱田新義州署保安係主任等百餘名京義線へ出張中の處十四日午前十一時二十九分着歸新

▲エヂナーウアラム氏（駐日丁抹代理公使）十三日午前七時二十分新義州發列車にて通過ハルピンへ

▲長直人氏（釜山府社會課主任）十四、五の兩日下の關で開いた職業紹介所研究會に列席のため十三日夜の連絡船で出發

▲日野春吉氏（慶南道囑託）同上

▲平野宗三郎氏（釜山實業家）十四日朝の連絡船で歸釜

▲三木清一氏（慶南稅務課長）十三日居昌へ

▲小牧戶俊男氏（慶南技師）出張中の處十四日歸任

▲長谷部正平氏（滿鐵安東支店支配人）十三日着任安義兩地經由新任挨拶

▲井上東滿鐵參事夫人 豫て鐵道病院に入院治療中の處其效なく十三日逝去した葬儀は十四日執行した

病因不明は殆ど 蛔蟲の寄生

體內を走行して諸種の病因を惹起し終に人命に及ぼす

世界的蛔蟲驅除藥の權威

マクニン

奏効的確 芳香佳味 ―副作用絶無―

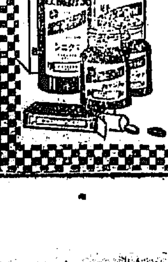
錠劑 [illegible]
粉末 [illegible]
液狀 [illegible]

每月缺かさず蛔蟲驅除デーの勵行を奬む

發賣元 本舖 大阪市東區道修町 藤澤友吉商店

社會奉仕のため各學校納品に限り錠劑千錠入を特別割引提供す

說明書文獻進呈



刀圭界の擧つて推奬を惜まざる

現今强壯劑中 最も正しき意味の 補血强壯增進劑

ブルトーゼ

芳香美味なるは本劑の特徴にして且つ副作用絶無なり

補血强壯增進劑	單味ブルトーゼ	[illegible]
神經衰弱特効劑	アルゼンブルトーゼ	[illegible]
腺病質特効劑	ヨードブルトーゼ	[illegible]
健胃補血强壯劑	キナブルトーゼ	[illegible]
呼吸器系疾患特効劑	グアヤコールブルトーゼ	[illegible]

發賣元 本舖 大阪市東區道修町 藤澤友吉商店

說明書文獻進呈

劍道家哲學【中】

難波專太郎

敵の太刀に目をつけると自然に心がとゞまり、太刀に目をつければ太刀に心がとゞまり、きられまいと思へばきられまいと思ふ心に心がとゞまり、勝たねばならぬと思へば勝たねばならぬといふ思ひに心が外界の事物に奪はれてゐては結局敵の十分な活動は到底望まれない。そこで、この『迷ひ』『住地』の世界から超脫して色にも香にも移らぬ心を把持せねばならぬ。この心を澤庵は名づけて不動智といつた。これは、至ごくとも主一無適とも一心不亂ともいふべき心であり、宗教的には神とも佛とも或は觀心ともいふべき心である。澤庵はこれを力說した。この心の鍛錬修業の困難を說いた。そして、『世をいとふ人としてきけばかりの宿に心とむなと思ふばかりぞ』といふ江口の遊女の歌を劍道のごとく道として然るべきであらうと柳生宗矩に勸めた。」

この說は、靜坐して無念無想であれよといふ說はいふまでもなく禪的修養論であり、宗儒の修養論であつて、消極的である。何物にも奪はれもとゞまりもせぬ不動智といふ心は、張橫渠の『虛』であり、程明道の『敬』といつてゐるものと非常に類似して來る。かくして彼は、この全然無我の心『電光影裡斬春風』といつたやうな境地が、さうなる所が劍道のごとく道でなければならぬと考へた。私心を去り、常に生死の外にあれよといふのである。そしてこの不動智であれば從つて十分な働きも出來、敵をきることも出來るといふのであるから、心を先に業を後とみた見方である。」

これと全然正反對に立ち、業を先にし心を後と說き、更に進んで心技一致を說いたものは、一刀齋先生劍法書と天狗藝術論とである。この二書は王陽明の思想の影響を受けてゐることは明瞭であつた。尤も、天狗藝術論の方は王陽明といふより周濂溪に近い。」

一刀齋先生劍法書は、澤庵が心の修養をし先づ不動智である事を提唱したに反して、事の修業を先にし、靜坐して思ふより實際にあたり事々物々に從つてさとるべきを力說した。卷末にある『見ぬ人に何と語らん津の國の難波の浦の春の明けぼの』の一首は、一刀齋景久が常に愛せられてゐたものらしいが最も明瞭には其の冒頭に『夫當流劍術之要者事也、事を行ふものは理也、ゆゑに先づ事の執行を本として、理觀體用の進退之勝をよくわが心體にこれを得てしかして後その事敵によつて轉化する所、之理をよくあきらめ知るべし』といひ『事と理とは車之兩輪鳥之兩翼の如し、事は外にしてこれ形なり理は內にしてこれ心也』といひ『事理一物にして內外之差別なし、事は卽ち理也、理は卽ち事也』と明かに彼は心技一致論であり實踐論者である。」

彼はまた威と勢とを說いた。威の說明はかうだ。『威は敵に臨みて發せず、その勢正明にして邪理に轉せられざる全體を威といふ。動ぜずして敵を制する是威なり、これを不轉之位といふ』といつてゐる。また『不轉着無爲之全體、その威十方に通貫して恐るゝものなく疑ふもなし』といつてゐる。これは澤庵が『向ふへも左へも右へも十方八方へ心を動きたき儘に動きながら、卒度もどまらぬ心を不動智と申候』といつてゐる處の內容と非常に接近して來た。唯生死を度外視した處の泰然さから自然に起こる威勢力を意識したまでの事である。

そして、彼は、まだ動ぜざるを威といひ、すでに動じて敵を制するを勢といふと區別してゐるが、その點からいふと、この威と勢とは、伏齋樗山子の心と氣とに類似點が見出されるやうである。樗山子の氣と心とは、一刀齋景久の威と勢とが別物であるやうに、おの〳〵區別されてゐる。」

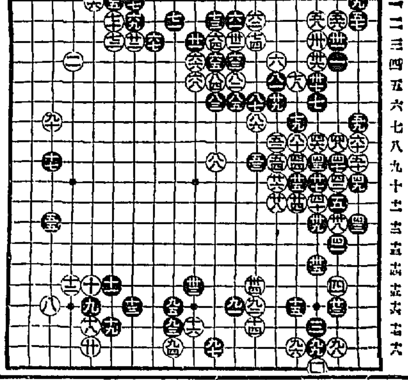
樗山子はいふ。氣の心とは別物であつて、氣の主たるものは心である。然しそれが活動をなすときはこの氣と心とが一體となり初めて全くすることが出來る。それは一刀齋景久が威と勢が妙合して十分な効果を示すと說くと正に同論であるが、樗山子が、奇妙をなすものは──諸藝の至妙に達するのは皆氣であると、氣を重大視する點において、漸く一刀齋と分離して來るのだ。樗山子はいふ。天地の大なる、日月のあきらかなる、四時の運行に至るまですべて氣である。氣が形から分離する時は死である。ゆゑに氣は生の源であるといふのが彼の宇宙觀であつて、一刀齋が王陽明或は陸象山の說に近いとするならば、樗山子は、萬物の根源が陰陽二氣にあるといつた周濂溪の系統に屬してゐるといへる。さて、樗山子がいふ心とは何かといふと無念無想の體といふのであるから、澤庵の不動智に一致してゐる。」

彼はまた勝つ秘訣を說いていはく、『我心の誠を立て一毫も私さしをまげることなく、害を避けんがために假功を用ひず、利を得んと欲して小智を事とせず、生は生にまかせて、その道を盡くし、死は死にまかせてその節を安んずる事なく、天地變動ざれどもこの心を奪はれる事なく云々』といつてゐて、つまり物に心を奪はれてならぬといふのであるから、これまた澤庵の不動智と同じくなる。然し彼はこれにつけ加へて、禪學の生死を超脫するだけでは勿論十分でない、その業の有る限りを盡くさねばならぬといつた。業の有る限りを盡くすとは、あくまでも生きんと努力せよといふことであつて、禪僧の單なるあきらめと區別しようとした。いふまでもなく何流のごとく意識と言つても、劍道が勝負を豫想してのそれであるだけに、『勝つ』『生きる』といふことを前提とせない流派といふものは世の中に存在しないが、それを最も意識的にいつたのは樗山子であり、更に一層明かに、露骨にいつたものは宮本武藏であつた。

武藏は十三にして新當流の有馬喜兵衛と眞劍勝負をして勝つたのを手はじめとして、前後六十回の眞劍試合をし、ことごとくそれに打勝つてゐる。勿論劍道の天才でもあつたらうが、非常な困難を冒め死生の間に度々出入して大いに悟る處があり、遂に一派を立てるに至つた。從つてそのとく處の一言一句他書とその選をことにして非常な達見であり、生々とした實感がこもつてをり、血が通つてゐる。伏齋樗山子は劍道家中最もすぐれた學者であつたやうに思はれるが、それだけ言葉のあやや遊びにとられたり、大學や中庸や、さては周濂溪の太極說などに、自分の所論を結びつけやうと試みたり、自分の學風を振まはしたりしてゐるイヤミがないでもないが、それに比して、武藏の兵法三十五個條にしても、五輪の書にしても、さうした點は少しもないばかりか、事や心理の機微を穿つてゐる。兵法三十五ヶ條は寬永十八年二月熊本藩主細川忠利の命によりて奉つた兵法の秘書であり、五輪の書はこの秘書を敷衍したものである。

圖 新碁局 (五)

先 二段 小坂常寺 ／ 先 初段 新野口次郎



八一 へ五　八二 ち六　八三 ろ一　八四 る十七　八五 十八
八六 ち五　八七 と七　八八 れ七　八九 る十八　九〇 は十八
九一 り六　九二 と六　九三 ち十六　九四 る十六　九五 に十八
九六 と十六　九七 ほ十八　九八 に十八

文化夜具入

御行旅の時御病氣の節非常火災の時上等夜具保存に長時代りに是非無くてはならぬ最も便利な極めて安價な經濟的文化夜具入れ

生ズック上　三枚入 四圓五十錢 四枚入 五圓五十錢 五枚入 六圓五十錢
茶帆布上　三枚入 七圓五十錢 四枚入 八圓五十錢 五枚入 九圓五十錢
茶帆布特　三枚入 八圓 四枚入 九圓 五枚入 十圓
（外に三本締革附あり締革付きの分は各々一圓上り）

京城本町一丁目
卸製造販賣 高木鞄店 電話本局 二一三四番

（地方の御注文は代金引替にて送ります）

空前の大特賣!!大好評の

「珍書が拾冊揃ひ只の貳圓」

◆左の書籍拾冊定價拾圓の處、拾冊一時に注文者には只の貳圓に大割引す、前金送料卅六錢

粋本 色草紙

な女と思ひの儘に、あれまあ惜しいやら恥かし、さあ皆様も誰も居らぬ處でソツと御覽なさい。地のする此の粋本。

花の家主人著 菊半版粋珍頬美本 定價壹圓 送料四錢

男女 愛の手紙

▼若い男と若い女、初にうら若い花の莟、移る心、ソツと御覽なさい。相手の心を動かすやうな濃艶な文が書けます。

花島深子女史著 菊半版三百餘頁 定價壹圓五拾錢 送料六錢

珍本 粋草紙

▼血を吐く様な熱烈な戀、悶えを半分も書けぬ心、怨ちが心臓を刺し、ごて咲くは儚かな戀、本當さへあれば情火の閃き。

紅葉庵主人著 菊半版二百三十頁 定價壹圓五拾錢 送料六錢

男女文交遊法

▼娘盛りや花盛り、色とりどりの胸のうち、山鳥の尾の長々と、が此の珍本である。ち、燃ゆる思ひな人知れず、次から次へ熱言の、籠るもしらで有明の、あれ恨めしいとかこつの

月下氷人先生著 菊半版粋珍頬美本 定價壹圓 送料四錢

新婚の當夜

▼男女交遊!此名を聞くさへ總ての苦樂しみたいとは是非本書を御讀あれ。を忘れ全身の血が湧き返るそして、イツ迄も、男女の情愛であらう。もし此の望みをもつ人は是

新妻若子女史著 菊半版濃艶口繪入 定價壹圓 送料四錢

男女 春枕

▼結婚はこの様に結ばれこの様に樂しい。本書は此の様な秘術書である。ものかを知らない爲さんが失敗を招いた例は幾らもある。不幸を繰返さぬ様にと、新婚當夜を有りの儘に書いた

柴田金子女史著 菊半版濃艶口繪入 定價壹圓五拾錢 送料六錢

戀愛期に入る少女

▼戀の悔は接吻に始まる處女の汚された丈でも內容が解る。一糸纏はぬ赤裸々の女、一夜の運命……斯う書いたものが本書である。如く、偽らざる戀の實驗を大膽に露骨に告白した

若葉照子女史著 菊半版粋珍頬美本 定價壹圓 送料四錢

ホヤホヤの若夫婦

▼少女の十五六は最も興味ある時代の少女は如何に純真に、神秘な閃きを見せる時である。此時代の少女と物質共に神秘な閃きを見せる時であるか?これを知らんとせば是非本書を見られよ。

木村錦花先生著 菊半版粋珍口繪入 定價八拾錢 送料四錢

女性觀破術

▼アレ焼けますよ、アツこりや堪らぬと云ひ乍ら眼まずにをれぬのが本書の特色である。樹の根が浮きますよ、内容は?オツと云はぬが花々!皆さんも是非讀んで悦惚と醉ひ給へ。

竹下天水先生著 菊半版二百九十頁 定價八拾五錢 送料四錢

男女 一代の運勢

▼女の顏を一目見て其の心中を見破れる秘術のみか、性及特長欠點聰明に細知り得る秘術である。だから戀の勝利者となりたい人は非是共一冊を備へられよ。

大島十日女史著 菊半版濃艶紙裝 定價六拾錢 送料四錢

▼男女の運命は生れた時既に定つてゐる。一代の運勢が判り、傑つて災難を避け得る。ものであるから、ひとたび本書を見れば幾歳の男女も一代の運勢を知りて男女共々樂しい世渡りが出來る事請合である。

◆發行所 錦文堂營業部

◆代金引換で拾冊一時に注文者はハガキで申込次第送る。拾冊一時に注文者の外は割引なし一冊宛の注文は定價送料御送金の事

東京小石川區關口駒井町十三 振替東京三三五一八〇番

內科小兒科 外科花柳病 ×光線科電氣科
新町 松本醫院 電話三四五番

天下ノ絕景金剛山
金剛しるこ
松ノ音入

內科 眼科 小兒科
京城黃金町三丁目永樂町通り
本田病院
院長 本田建義
入院隨意 普通病室 特別病室
京城肛門病痔疾療院
病院電話本局二四四四番 自宅電話本局二四四八番 振替京城二三二〇九八番

資本金 壹億五千萬圓
本店 東京市麴町區永樂町
頭取 安田善次郎
副頭取 結城豐太郎
株式會社 安田銀行京城支店
支店長 三原梓
電話長本局五八番・一九五番 振替口座京城一一三番
爲替取引先は內地各方面に朝鮮滿洲等要の地に有之候銀行一般の業務は最も便利に御取扱可申上候

アストマトール
喘息 祛痰 新藥
滿洲醫科大學藥物學教室
醫學博士 久保田晴光先生發見
本品は滿洲醫科大學教授醫學博士久保田晴光先生多年研究の結果發見せられたる喘息、氣管支炎、呼吸器疾患に對し卓越せる內服新治療劑なり特に本品は一回の服用により發作を頓挫し病狀頓に輕快を覺え元氣の復活を來すは本劑の特長とする所なり

容量價格
五〇瓦 一圓〇〇
一〇〇瓦 一・八〇
二五〇瓦 三・五〇
四五〇瓦 六・〇〇
臨床實驗錄 說明書送呈

製造元 大阪 藤原製藥所
發賣元 大阪 藤原藥品商會
代理店 大阪市伏見町 光榮堂 振替大阪三三一七番 大阪市東淀川區十三町 土振替大阪三七六九番店 門司市本町 振替下關八八〇番 原商店
全國有名藥店に販賣せり

一番よくきく日ヤケ止めは
クラブ美身クリーム

玄人の試飲會で第一等をとるのはいつもサクラです

食慾を刺戟する適當の苦味
淨血の効ある純良の酵素

帝國麥酒株式會社

大阪市 大日本除虫粉株式會社

成功の秘訣

は頭腦を愛するにあり◆智能に依らずんば成功の道なし◆頭のボンヤリした時◆頭のクシヤクシヤする時

頭

の重い時無理に事務に携はる時◆そんな時こそ醫學博士森田資孝先生推奬の頭痛卽效藥◆帽子印の

ノーシン

を一服くの下さい。忽ち頭腦の爽快となるを待つて再び活躍されんことを熱誠以て勧告す

美味 滋養 葡萄酒
赤玉ポートワイン
此一杯の力
赤玉食前の一杯は食慾を進め 榮養を增す 日常の御愛飲は 天理に適ひ 自然に順應せる若返り法

銘仙の話

著しく精巧なものが製織されて來た秩父物　ちゝぶや主人の話

背叢若葉に風かほる初夏のころとなりましてセルや袷が輕いひと衣にお召替に身も心もすが〱しい氣分を味はひます。然るに夏姿の婦人達を

街頭に 見出すのもこれからでございます。さておひとえ地として一番多く賣れ行きのよいのは何と申しても矢張り萬人向きの銘仙でございませう。しかした銘仙と申しましてもいろ〱たちがございます。近頃秩父や伊勢崎銘仙が非常に賣れ行きがよろしいため、これに倣はうとして銘仙と名のつく織物が隨分數が多く作つて參りました、それにまがひ品がなかく

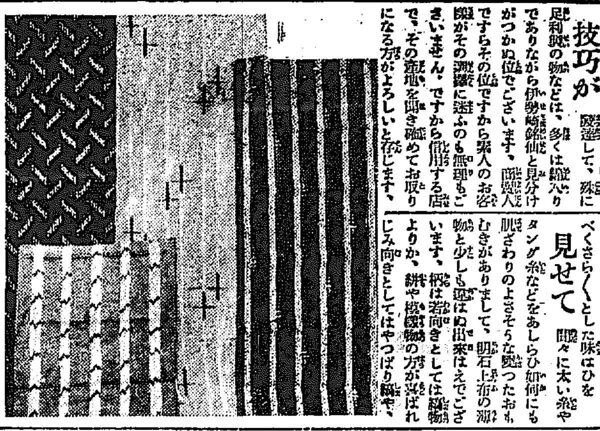
技巧が 發達して、殊に足利銘仙などは、多くは縱入りでありながら伊勢崎銘仙と見分けがつかぬ位でございます。商賣人ですらその位ですから素人のお客樣がその識別に迷ふのも無理もございません。ですから信用する店で、その產地を聞き確めてお取りになる方がよろしいと存じます。

以前は秩父は多物、夏物は伊勢崎ときまつて居る位でしたが、品質本位で

經濟向 きの品として、あれだけ需要家から好遇されて居る秩父が何とかして夏物としての秩父を織出し需要の期待にそひたいといふ處から秩父織物組合では數年前から機業家を督勵し機業家も非常の意氣込で苦心研究した結果が現れて年々進步したものが出來て參りましたが殊に昨年から今年と著しく精巧のものが製織されました、どういふ點が夏物としての特長かと申しますと、まづ原料の精選された少し細目のものを用ひそれに強いよりをかけなるべくさら〱とした味はひを

見せて 闊々に太い糸やタンダ糸などをあしらひ如何にも肌ざわりのよさそうな變つたおもむきがありまして、明石上布の趣と少しも違はぬ出來ばえでございます。柄は若向きとしては縞物よりか、絣や模樣物の方が喜ばれ、じみ向きとしてはやつぱり縞や格子、崩れ縞になります、色合は頭色ものが大分現れて參りましたが紺地は相變らず歡迎されます、夏物としての

紺地は 流行などを超越して賣て行きます、値段は普通品で一反八九圓位から十二三圓、明石風やかべの高級品は十六七圓から二十圓前後までございます、近頃お客樣が目が肥たとでも申しませうか一般に變つたもの〱と求められます、變つたものは原料や工賃で自然値段もかさまりますが、變つたものでさへあれば値段のお小言はないやうである



紙上キネマ

史劇 大楠公 （松竹キネマ加茂特作）

原作 渡邊霞亭
脚色 武田晃
監督 野村芳亭
撮影 長井信一 吉田英男
楠正成 井上正夫
同正季 正邦宏
同正行 高尾光子
恩地左近太郎滿一 高山貫
志貴右衛門尉 伊志井寛
宇佐美彌太郎 三輪靖郎
大佛陸奥守 志賀靖郎
湯淺入道採六 山田巳之助
千鳥 水谷八重子
坂持十郎 片岡仁引
間杉平郎 新井淳
傀儡天八郎 渡邊篤
チビル 小藤田正一

梗概

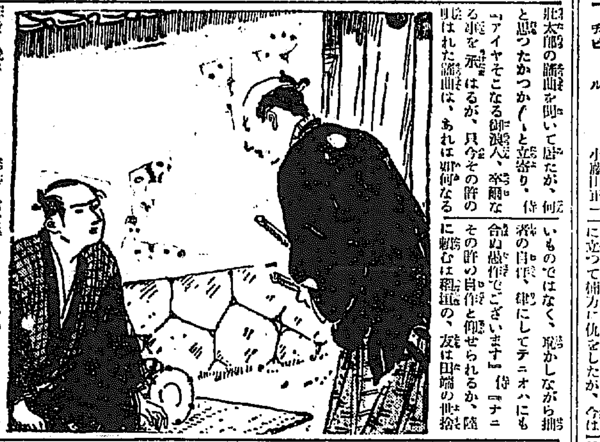
元弘元年の秋、逆賊北條高時追討の命をうけて、楠正成は千早城に立籠つた。志ある一騎一能の士は何れも正成の軍に馳參じたが、その中には忍びの術の達人坂持十郎も混つて居た。彼は高時腹心の將三浦彌五郎の陪下に屬してみたが、姫王の志に感じ、彼は、彌五郎の娘千鳥との戀をも捨て湊水の旗下に身命を捧げたのであつた。十郎に戀を裏切られた娘千鳥は、敵の欠間に立つて補方に仇をしたが、今は敵方となつた十郎の志に動かされて遂には姫王のために命を頒す。
正成の風を望んで諸國に蜂起した義軍は、北條一族を攝ましたが、足利尊氏の叛は大軍を率ゐて攻め寄せた、湊川の地戰が營れらず、正成は寡兵を以て賊軍にあたつたが、衆寡敵せず遂に湊川に壯烈な最後を遂げた（寫眞は水谷八重子の千鳥）

佐賀の猫 【72】

南海夢樂作　石井滴水畫

思はぬ廻り合ひ

時は延寶の三年、まだ新玉の正月初旬、この頃は余程からだも丈夫になつたので、壯太郎は朝飯が濟むとそろ〱門跡へ出かけやうかと思つて居る處へ、滿檐を踏み鳴らしてやつて來た武家坊樣の辨、顔を鈴り裝束をつけて、背中に厄介な七ッ道具を背負つて居る、辨『おいおい御浪人、けふは初卯で、あつちへ向きの上天氣だ、何だつて鬱々として居るんだい、こんな日にまうけなくちやまうける時はありやしねえ、さア出かけやうちやねえか』壯『おゝこれはお隣の兄さん、お早うございます』辨『挨拶なんざア何うでもいゝや、さアゆかう』壯『はいそれぢやア御一緒に參りませう』破れ扇に鯨れござ、いつものやうに門跡の角へ來て、日當たりのいゝ處へござを敷き、小さい机を風呂敷から出して、坐つたその前に三四文の錢を並べる、これは俗にいふ見せ金といふ奴で商賣道具の一つとなつてをります。病み上りの壯太郎が、端を取つて節を張りあげ、壯『果しなき苦界の海に漂ひて〱、寄る方もなき捨小舟、陸に縛るは稻垣の、友は田端の世捨人、繰返し〱やつて居る、丁度この日の正午少し前門跡を通りかゝつた一人の若侍が、見るともなしに壯太郎の方を見ると『陸に縛るは稻垣の〱』といふ文句を聞いて侍『ハテナ』と首を傾けて居る樣子、壯太郎はそんな事とは知らないから眼を半眼に見開いて頻りに呶つてをります。東角する內夕暮となつたから、店をしまつて我家へ歸り、翌日も又門跡へ店を出すと、今日も正午少し前になつてやつて來た前日の若侍、暫く立留まつて壯太郎の謠曲を聞いて居たが、何と思つたかつか〱と立寄り、侍『アイヤそこなる御浪人、卒爾な事を承はるが、只今その許の唄はれた謠曲は、あれは如何なる謠曲でござるか、拙者一向不案內……ハテ、意味のあるらしい謠曲の文句』壯『はい、その御不審はご尤も、實は京都から遙々江戸へ參りまして、稻垣と申す御仁をたづねまして、樂非にたづねました處、何處へお移りになつたか行方が判らず、又題目などと申す入盆しいものではなく、恥かしながら拙者の自作、律にしてテニヲハにも合ぬ愚作でございます』侍『ナニその許の自作と仰せられるか、陸に縛むは稻垣の、友は田端の世捨』



田端は敷島要偵と申す隱者がありまして稻垣氏とは無二の親友でございましたが、これ又移轉先が判りませぬゆゑ、せめて謠曲の文句に取入れ斯樣に大道で唄ふたならば、或は手蔓りもある事かと心得て居るのでございます』すると仰の若侍が聞いて、侍『ナニ、然らば其の稻垣を訪ねたと仰せられる其許の稻垣は一刀流の道場を出してをつた稻垣金兵衛ではござらぬか』壯『はい』侍『その稻垣は一……』侍『拙者は稻垣金兵衛の一子百太郎でござる』壯『おゝあなたが……』百『その許はもしや……』太郎が聞いて、壯『はい、如何にも稻垣金兵衛氏をお訪ね申しましたが、それを御存じのあなた樣は』百『伊村市之丞殿に由緒のある御仁ではござらぬか』いはれて壯太郎は飛び立つ許り、壯『はい、私は伊村市之丞の倅で、當時伊東の姓を名乗ります。壯太郎と申す者でございます』百『おゝ、それでは伊村伊右衛門殿の孫であられたか、アよい處でお目にかゝつた』壯『私もこんな嬉しい事はございません、稻垣氏の行衛が判りませう、やむなく俗を取つて御府に參りまする內、計らず大勢の路銀も少くなりましたので、俗の浮主が親切に世話をして、漸く合棚長屋を借受けましたが、それ以來から段〱に物語り』、壯『こゝであなたにお目にかゝるとは、何といふ仕合せなことでございませう、して金兵衛殿には御壯健でお暮しでございますか』百『さア、その父が壯健なれば、その許をかく迄に零落させ申さぬものを返す〱もお氣の毒でござつた、お訪ねの父は先年病ひのために死去致し、拙者家名を相續いたしました、未熟ながら劍道の指南をいたしをりました處、昨年伊豆の天城山に賊が出沒して百姓の難儀一方ならずと聞き、折あらば正義を極めたいと存じまる處へ、是非退治して貰ひたいとの有志の懇願、同じ處でござるから早速承知をして、一旦樂非の道場をたゝみ、賊府に滯在を致してをりました』

通信お教授 バイオリン 尺八 マンドリン及ハーモニカ（樂器送料） 以上各別規則圖書送呈 福岡市中島七〇 大日本家庭音樂會

紙上病院

顔が落ちた

〔問〕咋年慶州で齒を五本拔取、それ以來左のあごのツナギ目に故障を生じ最近は余り大きく口があかずあまつさへ痛みを生じて參りました。具合よくなる方法はありませんか（咸興大和町寄柳）
答＝果して拔齒の結果か又は別な疾患か診察の上でなければ分りません、拔齒の結果そうした事になる事もありますがそれはごくまれです、兎に角專門醫の診察を受ける事が必要です、醫者は貴地道立慈惠醫院の齒科部がよいでしょう（阪塚齒科醫院長）

鹽で齒磨き

〔問〕私は齒が惡いのですが常に食鹽をブラシュにつけて磨きます、普通の齒磨き粉と何れがよいでせうか（竹添町一郎）
答＝食鹽で齒を磨くのはあまりよい方法ではありません、それは食鹽の質が粗糙なのと、もう一は余り刺激が強いからです、齒磨き粉は『ライオン』などがよろしいです（阪塚齒科醫院長）

クリームと鉛中毒

〔問〕二十一歳の男、色が黒くて困つてゐます、每晩クリームを用ひてゐますが鉛中毒の心配はありませんか、また何か色を白くする方法はありませんか（大和町山田）
答＝クリームには鉛の心配はありません、色を白くするには身體を强壯にして日光の直射を受けなければ皮膚は奇麗になります

眼病の注射

〔問〕眼病のため總督府醫院で注射を受けましたがそれ以來注射液が腦內に侵入しどこが惡いともなくブラ〱として頭痛やら心臟やら一向不明な病氣となり、また穿から身體の一部にブツ〱した吹出物を生じそれがひどくなります、どうかして注射液を下へくだす方法はないものでせうか（本町五丁目町井）
答＝注射液は普通靜脈管に直接注射したものでも筋肉又は皮下に注射したものでも長く體內に殘るものではない、貴下の場合は他に何か內科的疾患が潜在してゐるのでないかと思へる、眼科の注射では貴下の樣な症狀を呈する事は殆ど絶對にない（江頭眼科醫院長）

運動季節に入つて大繁昌の運動場

全鮮庭球戰に引つゞき 各種催物で賑ふ

運動シーズンになつて昨今の京城運動場は每日のやうに各種の催しで賑つてゐるが今月から七、八、九、十の間は最も

繁昌 する時であつて主催者から府廳に申込んであるプログラムは來たる十八、廿、廿二、廿四の各日には朝鮮日報主催第二回中等學校野球リーグ戰十九、廿一、廿三の三日間は大學豫科對專門學校の野球戰（京城醫專醫學專門學校主催）

廿日 には本社の全鮮庭球戰、滿鐵東鐵七月の七、八、九の三日間は朝鮮新聞中學東と醫專、鐵道、殖銀軍の野球戰（本社主催）八月には本社主催全鮮野球大會、十月には同じく

本社 主催の全鮮女學生庭球大會等何れも大物揃ひであるがその他に外來の大チームと府內の一流チームとの試合も二三あるだらうからこの間運動場はぶつ續けに賑ふ譯である

京日童話 小燕の死 〔三〕

井上康文作

――どうぞお願ひで御座います、ごらんのとほりの日でりです。畑の物も田の稻も、すつかり枯れて、今夜にでも雨が降らねえことには、食べることも出來ねえのです。いまのうち藏をあけて下せえまし。』年寄が先に立つてさういひました。』

――なに藏をあけてくれつて、何をよけいなことをいふのだ。自分の大切な藏をあけるのに何でお前たちのいふことをきくことがある。それよりは雨乞ひでもするとか、どこからか水でも運んで來るがいゝ。』

――地主樣、もう雨乞ひも今日が日まで續けて來ました。山の奧、谷の中、どことはいはず一滴の水でも出さうな所を探しました。けれど、どこにも水はないのです。この儘ぢやあ、村の者はみんな餓死にするより外にありません。どうぞお藏をひらいて…』

――默れ、藏を開くなんぞとんでもないことをいふ奴等だ。そんなことを考へるより、今年の年貢を收めることでも考へるがいゝ。』

――えつ、今年も年貢を收めるのですか。』

――あたりまへのことぢや、一人あたり一俵づゝ、今年は九月中には必ず收めるんだ。』

――地主樣、そりやあ無理なことです、いつもの年だつて九月には新米は出來やあしません。それにこんな飢饉に年貢を、それも九月中なんてそんなひどいことを。』

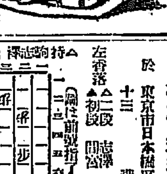
――何がひどいことだ普段田や畑をあんなに安く貸してあるのだ。こんな時にその恩返しにでも早くするもんだ。家で米がなければみんなが困るんだ。』

こんなにもひどい地主があるでせうか。けれど佐倉宗五郎の時代の地主もこんなだつたのでせう。こうしたひどい人間が世の中に多いのでそれで苦しく困つてゐる人達がたえないのです。村の人達は怒りながらも、手をひいて歸らなければなりませんでした。そして頼母の森に集まつてたい鼓をならしました。

將棋新手合（完）

於東京市日本橋區蠣殼町三ノ十三 湯島木將棋所
左香落 △二段 志澤春吉（東京） ▲初段 間宮純一（大仁）

（圖は前號指了の局面）



△五一金 ▲七二龍 △九八歩 ▲五四歩 △同馬 ▲五五歩 △同銀 ▲六五金 △同馬 ▲同銀 △九九歩 ▲七一角 ▲四三玉 ▲六三龍 △五三香 ▲四四歩 △九八飛迄にて志澤氏の勝

專賣特許 りん滅療法（說明書進呈）
酒も運動も構はず容易に根治し 東京青山北町二の三九 新富堂 大坂土佐堀通一丁目

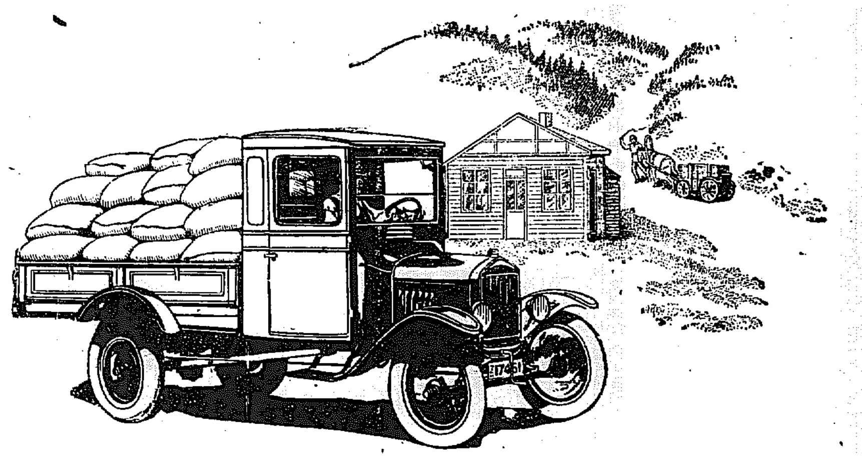
せきずい
同因にて手足引ツリ腰足不隨肩背筋痛みシビレ等に効能正しき良藥あり 二錢切手封入申込次第說明書呈す 兵庫縣明石市三番町 元木本家

ビクトリヤ めじおーじーイ
全國藥店雜貨店小間物店にあり
東京 大和ゴム製作所

鼻 ビオトミン
下平博士實効證明
全國各藥店にあり 發賣元・東京青山南町

品質本位 價格低廉
佛國產 純粹赤葡萄酒 アポロ
東京富谷

Ford
フオード



フオードトラックの時代は來ました

フオード トラックは總ての點に於て、新時代の要求を充たす貨物車であります。御承知の通り、遲くて、面倒で、そして費用の多い牛馬車の時代は既に去りました。

フオード トラックを御使用になれば、天候の如何、道の善惡、坂の難易など、御考になる必要もなく、多量の貨物を積んで、迅速に運搬が出來ます。

構造の堅牢と運轉の容易は、費用の經濟と共に、フオード車の特徴であり、又實に世界的賞讃の的となつて居るのであります。

トラック シヤシー 金千五百八十圓（セルフ スターター附）
トラック シヤシー 金千七百五十圓
ライト シヤシー 金千二百十圓（セルフ スターター及デマウンタブル リム附）
ライト シヤシー 金千四百三十圓
以上京城又ハ釜山渡

フオード特約販賣店
株式會社セール商會
京城竹添町一丁目七五番
私書函西大門第九號
電話光化門三六九・一六一九

陳列室
京城鐘路四丁目壹番
電話光化門一三三二
サーヴイス及[illegible]

日本フオード自動車株式會社

序幕のすんだ 京仁合同劇
見物は何處を觀る
株主の注意すべき諸點

【下完】

仁取株は仁取の配當に着眼して買ひ取る。配當が二割だから又は一割五分だから銀行預金よりは、又は公社債よりは、更に又土地家屋よりは利廻りがよい。それでは買つて置かうといふ譯で買ふ。つまり算盤で投資する。從つて現物を買取る方に傾く。單なる思惑を以て賣買するのではない。買取るがために或は賣放つが爲にのみ金を使ふのである。だからもし仁取株が現實に市場にない限り賣買が行はれやうはずがなくなる。現に近ごろの京取市場において仁取株の出來たことを聞かぬではないか。出來たといつてもそれは知れたものである。

京取然らず それぱかりか相場が動かない。元來が思惑の目的物ではないのだからそれは當然である。株式の浮動もなければ相場の動搖もない。投資者の採算に從つてその人の金庫の中にヂッとして居るだけである。京取株に至りてはこれと全く反對である。いはゆる投機株にしてその相場の居どころは原理としてその實質に執しそれを中心として上下に鬩く筈相違ないが、その間おのづから思惑が介入して採算を度外視した點に彷徨することがしばしばある。どころがその方が原則といふてよい。この寄相場の騰貴した時京取株は卅八圓まで突進した。しかし仁取新は卅四圓がらみに過ぎなかつた。昨今では京取株は卅圓を割つて居るにかゝはらず仁取新は卅圓臺を維持して居る。この寄と近頃とでは全く二者の地位が顛倒したのであることが明らかである。投資株と投機株の本質的差異のあるゆゑんであつて、かういふ全くちがつた性質を有する二つを合併するといふことはその可否を斷ずる前に余程用心深き査討と念入りの計算が必要であることが分つて來なければならぬ

公正の不公正 ソコで京取重役の腹案なりと發表された本月五日後止の京取株卅九圓二十錢と仁取新の最近出來値卅圓卅錢とを突合せるのは果して合理的だらうかといふ問題が起こる。そもそもこのねだんをかつ株價に記入するのは五日後とめ株價の何等かつ併を材料とせざる、つまり併談が進捗したとの事實が未だ醱酵せざる以前の相場なるがゆゑに、これが眞の公定相場であつてよるべき最も公正適當なるねだんだといふのである。それは如何にも今回の場合においてはこれが公正適當なねだんでなければならぬ。けだしこれより外に公正株價の決定をしやうがないからである。しかしながらかくして決定した公正株價が、それが京取株の價値をそのまゝいひあらはしたものだらうか、それを熟考して見なければならぬ。詳言すれば京取株は前にも述べたごとくこの寄は卅八圓までも騰し仁取新をはるかに下方に追ひ越したものである。もしその時に合併談が持ち上つたとしたら如何。必ずや京取のためによりよき條件で合併されたであらねばならないではないか。過去においてて今回よりもよりよき條件で合併されたであらうといふことは將來においても同樣のことが有得ぬと誰が保證する。

氷炭の對立 この點は又現在が兩取合併の最好機なりとすべきや否やを決定する鍵となる。仁取株の卅圓は一割五分なるが爲の採算による。しかもその一割五分は所有者の評價增益によりて辛ふじてなし得たもの、いひかへれば一種の創配であつて若松社長の心術に立ち入れば、始めから合併を見込んで仁取株價維持のために創配を行ひヂッと今回の機會を待つた。左樣なる仁取株が一方に立つ。他方にはこの寄はズッと好値を示し將來又暴騰するであらう所の、しかも現在は沈滯し切つて居る所の京取株が他方に立つ。してからしてこの二つを合併せんといふのである。株主としては到底無批判に重役の私選的決定に甘服しうる道理がないではないか。合併と共に必然的に『非』なりといひがたきと共に必然的に『是』なりともいひがたいとは卽ちこれを指すのである（了）

仲買の立場から觀て 京仁合併は尙早
仲買反對運動始まる

京取仲買は京取仁取合併問題について京取仲買交渉委員會は十五日正午より組合に集合左の意見書を作成して一般株主並に新聞社その他各關係者に配布した

過般釘本渡邊富田の三先輩に依り京仁兩取の合併が提案せられ既に兩社大株主の打合せも召集し大體に於て兩社の合併は支障なく進捗せられ、合併に關する兩社の株主臨時總會開催にまで到達すべきは明かなる形勢であるか、今兩社合併の

得失 を愼重に考へる時、今日迄の形勢のやうに左樣に頗る簡單に賛成の出來るものであるか否かは甚だ疑問である今兩社の現況を見るに、仁取としては既に多少の行き詰の狀を呈し、同社が其の株式の騰價を保ち相當の配當を保しつゝあるは營業其もの、實收からでなくして瓦斯な既往の積立金が僅かにものを云ふて居ると云ふ狀態であり又京取としては未だ定期取引市場とならず、言はば畸形的の市場であるから兩社の此の間に於ける缺點と慎間とは計らず同病相憐むと云ふ形で其の間に雙方の長短を相合せ之を將來の理想に結び付けてあれも出來るこれも出來ると云ふことになれば卽ち溺るゝ諸は藁をも服はない例への如く若しそれか出來るならばと直に

贊成 者の現はれるのも有得べきことではあるが併しそれがイザ實行となつた場合果してそう簡單に行くべきかどうか又合併後の得失を考へた時、果して狼狽へて噬臍後の後悔かないかどうか之は餘程慎重考慮を要さねばならぬ問題ではないか吾等は兩社の現狀に於て兩社合併の比率問題に關し兩社株主の意見か合致するや否やが問題であらうと思ふ、それにはデリケートな幾多の難關があつて例令合併の大局が定まつても此の點で或は大なる破綻に遭遇せないものでもないと、觀測を有するものであるが、それは株主各個の利害に關することであるから深く之を論ぜず、今吾等は只合併を冷靜なる第三者の見地より見て其の得失を詳論して見たいと思ふ、先づ今回の

合併 は京取を會社解散して之を仁取に吸取合併をなさんとするものであるが、何故に京取を廢して仁取に合併し其の本社までも仁川に置く必要があるか、京取は果してそれ迄零落しなければならぬか、抑々京取は——と今更辯する迄もなく其創立當初の歷史を顧みると殆ど全鮮各地の公職者有力者に依りて設立せられ株式申込者七千餘名超過株數々千倍と云ふ異狀の盛況を呈し、會社設立のレコードを造りた而も一とたび市場を開始するも忽ち株價逆騰して一躍內地東西兩市場の上を凌かんとする盛況を示し、爾來今は迄一般財界の不況を蒙りながらも尙且一回の無配を見たのみて今期は遂に

一割 の配當を確定し創立以來の平均實に一割九分餘に達して居る、如斯由緒ある又如斯營業成績にある會社が自ら節を屈して他に吸取せられなければならぬ理由か何處にあるうか、それを今仁取に併合せんとするは何か爲か此の點に天日社長は曰く市場の理事者として常に脅威を感する第一は若し京城に定期取引所か自己の會社以外に出來はしまいかと云ふことである、現に東京あたりで政黨者間に於て其計畫あるやの風評も聞いて居る、故に其の防止策の一として仁取に併合せば此處に優先權か得らるゝ如き考へは皮相の感ではあるまいか萬一京城に定期取引所の出現を杞憂して

京取 は何の爲めに仁取に合併しなければならぬか、仁取に合併すれば又何の爲めにそれが防止せられるか、京取は定期取引所でなく仁取は定期取引所であるとの室觀であるか、例令仁取に併合したからとて云ふても京城に若し定期取引所を必要とし之に資金を投げ出す者があれば京城に定期取引所を設置するに何の支障はない、若し既往の優先權を提て其の外格運動を爲す場合、それが仁取に併合せられたと否と幾許の差があらう、寧ろ本社を仁川に置く以上會社は仁川に在るもので京城にも一つ設置の必要があるとの虛隙を敵に與ふるものである、京取株主は敵を防ぐが爲めに合併したものが其の

結果 は反對に敵を誘致することになりはせぬか、それから今一の京取と仁取とを合併すれば京城に將來出來るだらうと思はる米穀取引所を之に依て防止することが出來るとの豫感も伴ふやうであるか之も亦虫の好い空頼みて例令兩社が併合したからと云ふて京城に米穀取引所の出現をどうして防止することが出來やう、京城には既に米友俱樂部等が釜山あつて其の素地が出來て居る以上、仁川の取引所を京城に移轉しない限り之を防止することは絕對に出來ない又この米俱樂部は兩社合併の暁には之を引揚げると云ふて居るが、しかし同俱樂部は米穀取引の

京城 に於ける商客の便宜上自然的に發達したもので京城に米穀取引の顧客が根絕しない限りそれが減失する筈はない、若しも同俱樂部が無くなつても之に代るべき他の機關が發達することになる、而も今回の併合に對しては三先輩始め兩社重役が仁取市場の京城移轉を否認して居るではないか、將來若しそれか自然的に出來るにしても今日の狀勢之を否認しなければならぬ以上、若し移轉の必要か生じた場合此の間隙紛擾の隙に乘して京城に米穀取引所の出現を見ないとも限らない、寧ろ京取は京取として單獨に居るか其の間に處するか便利ではあるまいか個々手足手腕の仁取がある限り他に一標を輸される隙が生しないとも限らない。

日獨特許權 賣買會社
三菱系で創立

【東京電報】三菱は直系十會社の出資により海洋興業會社を設立し三菱直系各社の有する特許權を日本における特許權を同一目的を以てドイツに設立される會社の手を通じドイツに賣込み他面ドイツの特許權を日本に賣込むことに決した

大株主會公開

來たる十六日（仁取）十七日（京取）の大株主會は相變らず祕密會とする模樣であつたが當事者協議の結果新聞通信記者の入場をゆるすことに決定した

無事終了した 咸興の穀物大會
十五日には元山で

二日目の午後は殺物米豆の入讓案（全鮮案の三分の一強）を審理すべき必要から一割千里（馬山提案）可決 ▲鐵道輸送に關し合格米豆の標斤量を制定方當局に要望の件（馬山提案）可決 ▲鐵道省線行米豆に對し『荷造不完全に起因する損害は荷主の負擔とす』との摘要を引替證に記入方の廢止を當局に要望の件。（馬山提案）可決 ▲本大會決議事項の實現を期する爲一層効果ある方法を考究するの件（釜山提案）可決 ▲穀取引の受渡方法改善に關する件（仁川）提案者撤回 次いで元山の提案『籾の生產檢査の實施を兼ねて要望の件』へ得れば何時でも實施したい本府の意向と籾よりも玄米の生產檢査を本體とする產地も多く鮮南地の修正案『土砂の混入其他不正品と認むべきものゝ取締法を講ずる事』から漸次理想案に進むべく檢査施行可能の地方は極力其の方法を講究する事等本大會恒例の標題を見せたが結局すでに要望濟みの意案でもあり當局の意志も明瞭なるのゆゑを以て提案者からこれを撤回し殘部は元山における協議會として午後二時半閉會、記念撮影の後午後四時、新穀の鰒龍山における主催地招待の園遊會に臨み元山に向つた

次の大會は 平北新義州で

次回開催地は第十回朝鮮穀物商組合聯合大會は地元當業者の希望により新義州に於て開催する事に決定した

委員會の決議

第一日午後委員附託の大邱組合提案『穀物檢査を商工課に移管せられんことを其の筋に要望の件』は審議の結果幹事會一任の事に決定した。

籾の生產檢査 具體案がない

十四日大會における元山提出籾の生產檢査の實施要望の件は地方により能否區々をことにし種々の意見が出た即ち

▲論山 農會を中心とし的確ではないが收穫時に檢査を行ひ等級を付ける。ムシロの使用を奬勵して居るので砂礫の混入なども甚だ少く成績甚だよろしい

▲大邱 檢査を商人の手に入りてより行ふとすれば十二月から一月で餘大多く商人が苦痛である それを農民の收穫時即ち秋晴の頃にやれば三日干燥することが出來るから好都合とおもふ

▲群山 秋晴三日といふが現在の貧弱な農民ではとてもそれは不可能だむしろ玄米なら生產檢査が出來るかも知れぬ

本府 具體的名案あれば實行したいとおもふ

▲鎭南浦 不良殺の生產者があればそれは嚴重取締るといふが如きを方法位は實行出來るかも知らぬ

その他異論百出したが本案は數回の決議に成るものではあり要望もすでに本府にして居る事だらうといふので遂に提出者側から撤回された

穀物大會 最終日
盛會裡に終る

【元山特電】元山における穀物大會第三日は十五日午前十時半開會本聞卯之吉氏議長席につき、審議未了の斤量取引の件は內地と朝鮮と關係深きため協議會にゆづり大豆四等建標止の件は六名の委員に附託、來月上旬會議すべく廢米區止の件は贊否容易に決せずかつ既に內地市場の反對多く結局暫時一任となり四等米玄米の鐵道輸送方要望案を可決し晝食後協議會を開き閉會後ランチをかつて湖內遊覽をなし大會を終つた

鐵船連帶擴張
中京關東でも

十四日の大會において可決した鐵道連帶輸送區域擴張を當局に要望の件は從來右區域は關門、阪神に限られ澤山汽船と鐵道局との間に協定されて居るのであるがかくては他地方への移出米については不便少からぬので右區域を尾道、名古屋、清水、横濱、東京に擴張せんとする案であつて同時に朝郵、商船も參加し協定したき希望あり滿場一致で可決近く案を具し鐵道局へ要望する由

金融調査 徹底的に
民間囑託內定

總督府理財課における金融經濟調査は既報の如く朝鮮金融機關の根本政策を樹立するため現在の金融經濟組織を根本的に調査せんとする計畫にて十五日より着手したが專らこれに當たらしむることに決定し銀行方面における囑託は鮮銀武安、殖銀野田の兩氏に依囑する模樣である、なほ東拓會社にも一名依囑せらるゝはずである

局線上旬業績

鐵道局線六月上旬業績は收入合計九十二萬五千七百九十七圓にして前年同期に比し二十四萬五千百九十七圓增加である右は旅客收入に於て十七萬余圓貨物收入に於て約七萬圓の增加である

朝火重役會

朝鮮火災保險會社は七月十日重役會を開き配當案を審議するが今期は火災損出により全く最初の豫想を裏切り增配を行はず前期同樣五分配の內意であると

◎株式（十五日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	三〇・五	三〇・六	―	―
	後	三〇・六	三〇・六	三〇・七	三〇・六
鐘新	前	五一・五〇	―	五一・五〇	―
	後	―	五二・三〇	五二・三〇	五二・三〇
大新	前	九八・七〇	九九・〇〇	九九・〇〇	九八・七〇
	後	九九・七〇	九九・七〇	九九・七〇	九九・七〇
久原	前後	―	―	―	―
仁取	前後	―	―	―	―
同新	前後	―	―	―	―
安取	前後	―	―	―	―
朝紡	前後	―	一七・〇〇	―	―
三菱鮮鐵	前後	―	―	―	―
殖新	前後	―	―	―	―

算定と日歩

銘柄	算定（圓）	代引（枚）	日歩（厘）
京取	三一・〇〇	一、五六〇	・二七
鐘新	一五一・〇〇	（不）六〇〇（逆）	・八三
大新	九九・〇〇	八七〇	・五四
仁取	八七・〇〇	三〇	・三五
同新	三一・〇〇	（不）三〇〇（逆）	・二二
安取	九・〇〇	三〇〇	・五
朝紡	一七・〇〇	三八〇	・七
鮮鐵	一八・〇〇	三〇	・三
朝新	一三・〇〇	二〇	・五
拓新	―	―	―
久原	六六・〇〇	七〇	・三〇

出來高 長期計 一、四三〇 短期計 一、二八〇 累計 一六、七七〇〇 [illegible]

短期建玉表

銘柄	賣方	買方	限日引
京取	六	一	六、三〇〇
鐘新	七	六	九〇〇
大新	三	一	七〇〇
久原	一	―	一〇〇
仁新	三	四	三〇〇
安取	二	三六	一四〇〇

東京現株

銘柄	値	銘柄	値
東株	一八〇・五〇	鐘紡	二一八 [illegible]
同新	一六三・〇〇	同新	六八 [illegible]
鮮銀	七六・九〇	東電	四一 [illegible]
同新	一八・二〇	同新	一九 [illegible]
殖銀	五三・九〇	富士紡	六六 [illegible]
同新	二二・〇〇	日石	七七 [illegible]
速取	二八・二〇	鶴電	[illegible]
朝紡	―	五分利公債	[illegible]

大阪長期 / 大阪短期

[illegible]

◎期米（十五日）

仁川

	前場 寄付	後場 寄付	中限	先限
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

買入値段 三五・二〇 三五・四〇 出來高 四・五〇〇 九・六〇〇 累計 二二、六一〇〇 [illegible]

安東株式

[illegible]

各店倭合せ

當限賣方 一七〇〇▲金太二一〇〇〇▲丸マ 同買方 一〇〇▲丸玉一 中限賣方 五〇〇▲丸マ一八〇〇▲金太二 同賣方 丸玉二八〇〇▲ス丸一 限賣方 六七〇〇▲丸玉一三七〇〇▲ス丸 同賣方 八〇〇▲丸カ七〇〇 同買方 丸ウ七四〇〇▲丸富一二 同買方 一〇〇▲丸イ一〇五〇〇▲丸ツ七 二〇〇▲丸マ三三〇〇▲丸富五 〇〇▲丸昭四〇〇 [illegible]

東京 / 大阪 / 神戸

[illegible]

下關 / 桑名 / 鮮內延べ（十四日前場） / 釜山 / 群山 / 大邱

[illegible]

各地の天氣

東京 晴	下關 雨	大邱 曇	仁川 曇
大阪 晴	釜山 曇	群山 雨	平壤 曇

【十五日】

◎株式◎ 京取は釘付

前場 依然氣迷見送りで鬪つた手口はなく閑散の場面を呈したが大阪の引締りに氣を持ち大新九圓丁度鐘新五十一圓五十錢と小締り京取は京仁合併の大株主機會待ちに見送り三十圓五十錢六十錢の釘付けに大引 ▲京取十錢高▲鐘新五十錢高大新八十錢高

後場 相變らず警戒を解かず見送つて居るが引續き大阪高を入れて小口の買物があり寄跡ヂリく結局京取保合大新九圓七十錢鐘新五十二圓三十錢と越騰氣丈に大引 ▲京取保合▲鐘新八十錢高▲大新一圓十錢高▲朝紡保合

◎期米◎ 暗雲往來

前場 旱天賀に三十五圓八十四錢と上放れに寄付更に九十八錢と騰したが頭上仮に桑天模樣となり金太より賣勢に賣物現はれ忽ち六十錢と叩かれ引際丸イ丸福の賣物に九錢と返して引

後場 桑天に賣氣を折られる模樣先北鮮の小雨模樣を聞へ三十五圓六十五錢と四丁安に寄迴節ヂリく安の五圓四十九錢と追込れ氣重く引

其後の天候

頭來の晴天に人氣は少なからず迷はされて居るが仁川觀測所に付て聞く處によると鴨綠江の上流に新たなる低氣壓が現はれ爲めに北鮮一帶を雲勝にて寧天長寐方面は小雨まゝ何れにも異動せさるが明日は朝鮮北部の處々に小雨を催すかも知れないと

買氣旺溢

地方筋は何れも旱天祭じに克く買ひ京城筋も之に劣らず買物を發して來る丸イが急に一萬餘石の買建となつたのは之等の手口で又金太を中心の觸つた賣物は釜山群山方面の手口で之等は大阪を買て當所を賣ると云ふ鞘取の目的らしく京城淺野筋は大阪を賣居る關係上當所の買玉を手仕舞ひ先限は逸轉騰減となり地場は人氣の買過りに下落成となつて居る

◎正米◎ 依然續騰

京城 期米高と各地の正米高に依つて買人益高唄にて今朝は丸キ三等三四圓三〇四等三三圓八〇地廻殺良都三三圓摘みを唱へ前日に比し三十錢高にて賣物薄ながら買人も此邊傍眺模樣にて必要の外は何れも見送り模樣である

仁川 丸キ角チ三等三四圓六〇四等三三四圓一〇海州四等三三四八〇南市四等三三四圓籾上物十錢四圓五毛在米穂十錢二圓一等白米三八圓二〇見當なるが買物薄と內地買注文薄に取引は閑散である

仁川穀物出入（十五日）

		到著
籾	（俵）	二、九九五
玄米	（叺）	四、七〇七
大豆	（叺）	四五〇

移出		
白米	（叺）	三、三二五
玄米	（叺）	五六六
大豆	（叺）	一、二三九

米正表準値

丸キ四等	三三圓八〇
白米卸値	三八圓二〇

◎商況◎

大豆 滿鐵は賣人一六圓九〇唱へに對し買人八十錢見當にて龍山四等も略同樣ながら本品は一部筋人によつて一二十錢方上値に買進まるゝものもあり其他概して十錢方の小締り模樣である

外糖 ▲キューバ粗糖、二弗八分の三▲ジャワ糖六日限、一一ガルダ千六分の七▲倫敦六日限、一一三志一一片四分の一

綿糸布（綿合會十五日） ▲三二五〇〇▲金剛山二三一〇〇▲双口一七九〇〇▲鴨管二一一〇〇▲飛犬一三八五▲扇面二三六〇〇双女二一九〇〇

大阪三品（十五日）

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

大阪砂糖 / 砂糖現物（日糖 S T） / 鮮平鋼

[illegible]

海外經濟電報

倫敦銀塊	三〇片八分の三
英米爲替	四弗八六仙十六分十一
米棉	三十錢高
印棉	不變
スチール株	一三六弗八分五
アナゴンタ株	六五弗八分の五
紐育銀塊	六五仙八分の五
對米爲替	四七弗丁度
米棉	ストリックト、ミッドリング
現物	九仙九〇 / 先物 九仙九〇

鮮銀帳尻（十五日）

發行高	七三、〇四四、〇〇〇
正貨準備	三四、三一二、一二〇
保證準備	四〇、七三二、八七〇

日銀帳尻

發行高	一、一四三、〇七	增一六、〇七
正貨準備	一、〇五八、一三八	
發行餘力	三三一、三四四	減一六、〇一八
貸出高	三三七、四五七	減一五一、〇〇一

內地コール

	東京	大阪
翌日拂	一、五〇より	一、四〇
無條件	一、七〇より	一、六〇
月越	一、八〇より	一、八〇

對外爲替（鮮銀建値）

倫敦	一志一一片十六分一
紐育	四六弗四分三
上海	未着

京城手形交換高（十五日）

枚數	五、三三六四枚
金額	二、七五〇、四一三圓

銀行取引停止處分

▲貫鐵洞 二三四 梁正煥

落穗を拾ふ

▲咸興における穀物大會で▲ヌカの檢査に關する議事中▲いろく注意をいたしヌカらずやつて居るのでありますが▲どうもヌカに飯でございまして……當局に聞かれましても……▲われ等當業者をしてヌカよろこびに終らしめられませぬやう……▲大したものではないがこれが鮮殖久太郞君の口を衝いたところを買つて甲の下ぐらゐやつてつかはすべし▲池田殖產局長が大會での挨拶▲かぜをひいたからとのことはりだつたが▲どうしてその聲量の滿潑にして歸當なること▲明快眼瞭にして產米增殖計畫についての所見を約卅分間にわたり開陳したところ▲口の惡いのが產米演說では復習がよく出來てるサといつたけれ共▲それはともかく腹をからくして確に甲の二

胃病

ゴッうに すぐきく 胃の常用 ノーシン

處方を公開し內容を明記せる本邦唯一の ◎ミツワ家庭藥三十五方の內

理學博士藥學士小平勵氏監督製劑

處方、用量、用法は說明書に記載

◎ミツワ健胃錠（みつわ・みのくすり）
適應 食欲減退、食物停滯、消化不良、酒飲、嘈囃、嘔氣、胃部膨脹、胃部壓重、胃痛、惡心、嘔吐、胃酸過多、胃弱、神經性胃病、急性及慢性胃加答兒等。
▼如斯人はミツワ健胃錠を用ふべし▲
一、食餌の進まぬ人 一、酸水の出る人 一、胃加答兒の人
一、消化の不良い人 一、嘈雜のする人 一、胃の痛む人
一、食傷をした人 一、嘔吐のある人 一、胃部の重苦しい人 一、胃弱の人
定價 百錠入 金貳拾五錢 三百錠入 金六拾錢

◎ミツワ消化錠（みつわ・こなれぐすり）
適應 消化不良、食物停滯、食慾缺乏、過食、胃加答兒、胃酸過多、胃弱、其他胃腸障碍、貧血、營養不良、病後衰弱等總て消化を促さんとする場合。
▼如斯人は◎ミツワ消化錠を用ふべし▲
一、食過ぎた人 一、胃部の痞へる人 一、胃加答兒の人 一、病後や病後で衰弱して居る人
一、食餌の進まぬ人 一、胃部の張る人 一、胃弱の人
一、消化の不良い人 一、胃部の重苦しい人 一、胃腸障碍ある人 一、榮養の不良い人
定價 百錠入 金四拾錢 三百錠入 金壹圓

◎ミツワ制酸錠（みつわ・さけのさくけし）
適應 酒の惡醉、酒の過飲、宿醉、菓子類の過食、胃酸過多症、胸燒、曖氣、嘈囃、食物停滯、消化不良、惡心、嘔吐、吐酒、食慾缺乏、急性胃加答兒等。
▼如斯人は◎ミツワ制酸錠を用ふべし▲
一、酒に悪醉した人 一、甘い物を食べ過ぎた人 一、嘔氣のする人 一、消化の不良い人
一、酒を飲過ぎた人 一、酒飲の出る人 一、嘔氣のある人
一、宿醉した人 一、曖氣の出る人 一、食慾の無い人 一、胃酸の多過ぎる人
定價 百錠入 金貳拾錢 三百錠入 金五拾錢

賣捌 全國の藥舖、若し無きときは本舖より直送す。

◎ミツワ石鹼本舖 東京市日本橋區橋町 丸見屋商店 （下谷區二長町營業所） （振替口座東京七一〇）

129

脚氣オリザニン
に對し確定的の特效劑にして亦發育不良の小兒に與ふる榮養劑
す呈進獻文 祖始のBンミタヴィ見發士博木鈴許特賣專
本社 東京 室町 三共株式會社 出張所 大阪・京城・紐育

肺・喉・腹膜・腸 結核專門 古賀病院 九州線田代ドズ驛ヨリ六丁 電話鳥栖五十番

入院隨意 京城府明治町二丁目（本町明治製菓より入る） 內科 小兒科 中島病院 院主 中島貞信 電話本局二七八番

宮內省御用達 菊正宗 釀造元 株式會社 本嘉納商店 兵庫縣御影町

仁川本町一丁目 朝鮮銀行仁川支店 電話 二一二番
仁川海岸町四丁目 朝鮮殖產銀行仁川支店 電話 六二四九〇番
仁川本町二丁目 株式會社 安田銀行仁川支店 電話 一五〇八番
仁川本町二丁目 十八銀行仁川支店 電話 九一八番
仁川港町三丁目 朝鮮商業銀行仁川支店 電話長三三六七八番